福　山　市

２０２６年度

橋本橋

福山市　神辺町　地内

橋梁修繕工事実施設計書

工事概要

工事延長　L＝50．1m
橋長　L＝50．1m
有効幅員　W＝5．7m
本工事
橋梁塗装工　A＝642m2
ひび割れ補修工　L＝24．6m
断面修復工　V＝0．1m3
表面保護工　A＝484m2
伸縮補修工　N＝3箇所
舗装工　A＝279m2
区画線工　L＝20．9m
防護柵補修工　L＝101．7m
仮設工　一式

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（橋本橋）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和7年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節　情報共有システム

1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
　広島県工事中情報共有システム
　https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html
3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
　作 成 者　：受注者
　納品方法：CD、DVD
　作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節　工事に着手すべき期日について（特別な事情がある場合）

本工事はは広島県河川管理者との協議により、2026年（令和8年）6月16日から2026年（令和8年）10月20日の間、本体工事及び仮設工事を施工してはならない。
受注者は、この期間終了日の翌日から30日以内に工事着手しなければならない。

第7節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　鋼部材の既設塗料に含まれる物質

・本橋の鋼部材に使用されている塗料には下表に示す物質が含有していることが事前調査で判明している。

物質名	：含有量
鉛	：37000mg/kg
総クロム	：1600mg/kg
ＰＣＢ	：0.74mg/kg

第3節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節　任意仮設

・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
・内容：仮設足場、環境対策資機材

第6節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節　特別管理産業廃棄物（既設塗料の剥離やかき落とし作業で発生する廃棄物）ＰＣＢ含有量基準値超え

・本橋の鋼部材に使用されている塗料にはＰＣＢが含有しているため、塗替塗装の剥離やかき落とし作業で発生する既設塗料の廃棄物（以下、塗料廃棄物）は特別管理産業廃棄物となる。
・特別管理産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。さらに、ＰＣＢを含有する廃棄物は、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」（以下、ＰＣＢ特措法）を厳守し、適正に処理しなければならない。
・塗料廃棄物は鋼製のドラム缶またはペール管に密閉して保管し、速やかに処分するものとする。また、使用した作業服等の保護具も同様に保管して処分するものとする。
なお、本工事における作業服等の防護具の購入・処分の積上げ数量は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な数量を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による防護具の購入・処分の積上げ数量の増加に対する変更は行わない。
・上記のほか、塗料廃棄物の保管・収集・運搬については、「低濃度ＰＣＢ廃棄物収集・運搬ガイドライン（令和25年6月）」に基づいて行うものとするが、密閉保管後の運搬処分は，別途業務委託するため，本工事では見込んでいない。

第3章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節　塗膜除去の工程

・本橋の鋼部材に使用されている塗料にはＰＣＢが含有しているため、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」により、2027年（令和9年）3月31日までに処分を完了する必要がある。別途発注予定の「低濃度ＰＣＢ廃棄物等収集及び処分業務委託（橋本橋外1橋）」により期日内に運搬処分が完了するよう、塗膜除去の工程を計画して実施すること。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-08.07.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	08 鋼橋架設工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
鋼橋架設工事	1	式			Y1G03　レベル1
現場塗装工	1	式			Y1G0325　レベル2
橋梁塗装工	1	式			Y1G032501　レベル3
塗膜除去					Y4999　レベル4
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	642	m2			F0000000001 00
塗膜はく離剤 STRIPPER相当品 中性型水系はく離剤ECO	481	kg			F0000000003 00
廃材の回収・積込	642	m2			F0000000002 00
ペール缶 天蓋取り外し式バンドタイプ フタ・バンド付　20L	70	個			F0000000008 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
素地調整 【素地調整種類】		m2			Y1G03250101レベル4
塗替塗装 清掃・水洗い	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0001　表
塗替塗装 素地調整	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0002　表
下塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250102レベル4
塗替塗装 下塗り塗装	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0003　表
塗替塗装 下塗り塗装	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0004　表
中塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250103レベル4
塗替塗装 中塗り塗装	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0005　表
上塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250104レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塗替塗装 上塗り塗装	642	m2			SDT00029　00 単第0 -0006　表
橋梁補修工	1	式			Y1G0324　レベル2
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032404　レベル3
低圧注入工法 【材料種類】		構造物			Y1G03240402レベル4
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長25m未満の場合	1	構造物			S1020035　00 単第0 -0007　表
断面修復工	1	式			Y1G032405　レベル3
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3未満の場合	1	構造物			S1020039　00 単第0 -0008　表
表面保護工	1	式			Y1G032406　レベル3
表面含浸工 含侵剤塗布					Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面含侵工 下地処理 時間制約無　高所作業車無	484	m2			F0000000012 00
表面含浸工 含浸材塗布 けい酸塩系表面保護材	484	m2			V0001 00 時間的制約無　高所作業車無　1橋当り300m2 単第0 -0009　表
支承補修工	1	式			Y3999 レベル3
支承補修工					Y4999 レベル4
沓座モルタル補修工 無収縮モルタル	1	式			V0002 00 単第0 -0010　表
伸縮補修工	1	式			Y3999 レベル3
漏水対策工					Y4999 レベル4
漏水対策工（A1）	1	箇所			V0010 00 単第0 -0013　表
漏水対策工（P1）	1	箇所			V0011 00 単第0 -0014　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
漏水対策工（A2）	1	箇所			V0012 00 単第0 -0015 表
舗装工	1	式			Y1G0304 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G030402 レベル3
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G03040202レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	279	m2			SPK25040306 00 単第0 -0016 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G03040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	279	m2			SPK25040244 00 単第0 -0017 表
橋面防水工					Y4999 レベル4
橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系	279	m2			SS000255 00 単第0 -0018 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
成形目地材 厚5㎜×幅30㎜ (参考)セロシールSSテープ	132	m			TH007250　00
排水用導水管 φ18㎜ ステンレス製	104	m			TTPC00029　00
区画線工	1	式			Y1G0309　レベル2
区画線工	1	式			Y1G030901　レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G03090101レベル4
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	2	m			SDT00001　00 単第0 -0019　表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	19	m			SDT00001　00 単第0 -0020　表
橋梁付属物工	1	式			Y1G0321　レベル2
排水施設工	1	式			Y1G032103　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水管補修工 【管規格】		m			Y1G03210302レベル4
排水管設置工 TSステンレス管 φ150	1	式			V0003　00 単第0 -0021　表
排水管撤去工 鋼管φ100 切断のみ	1	式			V0004　00 単第0 -0022　表
防護柵補修工	1	式			Y1G032502　レベル3
素地調整 【調整工種別】		m2			Y1G03250201レベル4
素地調整 防護柵類	14	m2			SPK25040312 00 単第0 -0023　表
下塗 【塗装種別,塗装箇所,塗替回数】		m2			Y1G03250202レベル4
付属構造物塗替（1回目） 鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩 防護柵類・落石防止柵類	14	m2			SPK25040313 00 単第0 -0024　表
付属構造物塗替（2回目） 鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩 防護柵類・落石防止柵類	14	m2			SPK25040313 00 単第0 -0025　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
中塗 【塗料種別,塗装箇所,塗替回数】		m2			Y1G03250203レベル4
付属構造物塗替 長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 白色 防護柵類・落石防止柵類	14	m2			SPK25040313 00 単第0 -0026 表
上塗 【塗料種別,塗装箇所,塗替回数】		m2			Y1G03250204レベル4
付属構造物塗替 長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 白色 防護柵類・落石防止柵類	14	m2			SPK25040313 00 単第0 -0027 表
部材取替工		m			Y1G03210501レベル4
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間のみ	102	m			SS000125 00 単第0 -0028 表
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	102	m			SS000129 00 単第0 -0029 表
部材取替工 材料のみ	1	式			V0005 00 単第0 -0030 表
橋名板等取付					Y4999 レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋名板等取付 橋名板 300×150×15	3	枚			SPK25040297 00 単第0 -0031　表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327　　レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G032716　レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G03271601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.1	m3			SPK25040155 00 単第0 -0032　表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	14	m3			SPK25040155 00 単第0 -0033　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.2	t			T9005　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	33	t			T9006　00
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G03271603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)	0.9	t			SPK25040411 00 単第0 -0034　表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑（ヘビーH3）	0.9	t			F0000000018 00
仮設工	1	式			Y1G0328　レベル2
足場工	1	式			Y3999　レベル3
足場工					Y4999　レベル4
足場工（上部工部）	1	式			V0006　00 単第0 -0035　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
足場工（橋脚部）	1	式			V0007 00 単第0 -0040 表
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G03282101レベル4
交通誘導警備員B	70	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
安全費					Z0009
安全費	1	式			YZZ09 レベル2
安全費	1	式			YZZ09001 レベル3
安全費					Y4999 レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全衛生防護具	1	式			V0008 00 単第0 -0042 表
ばく露防止対策 環境対策機材	1	式			V0009 00 単第0 -0043 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

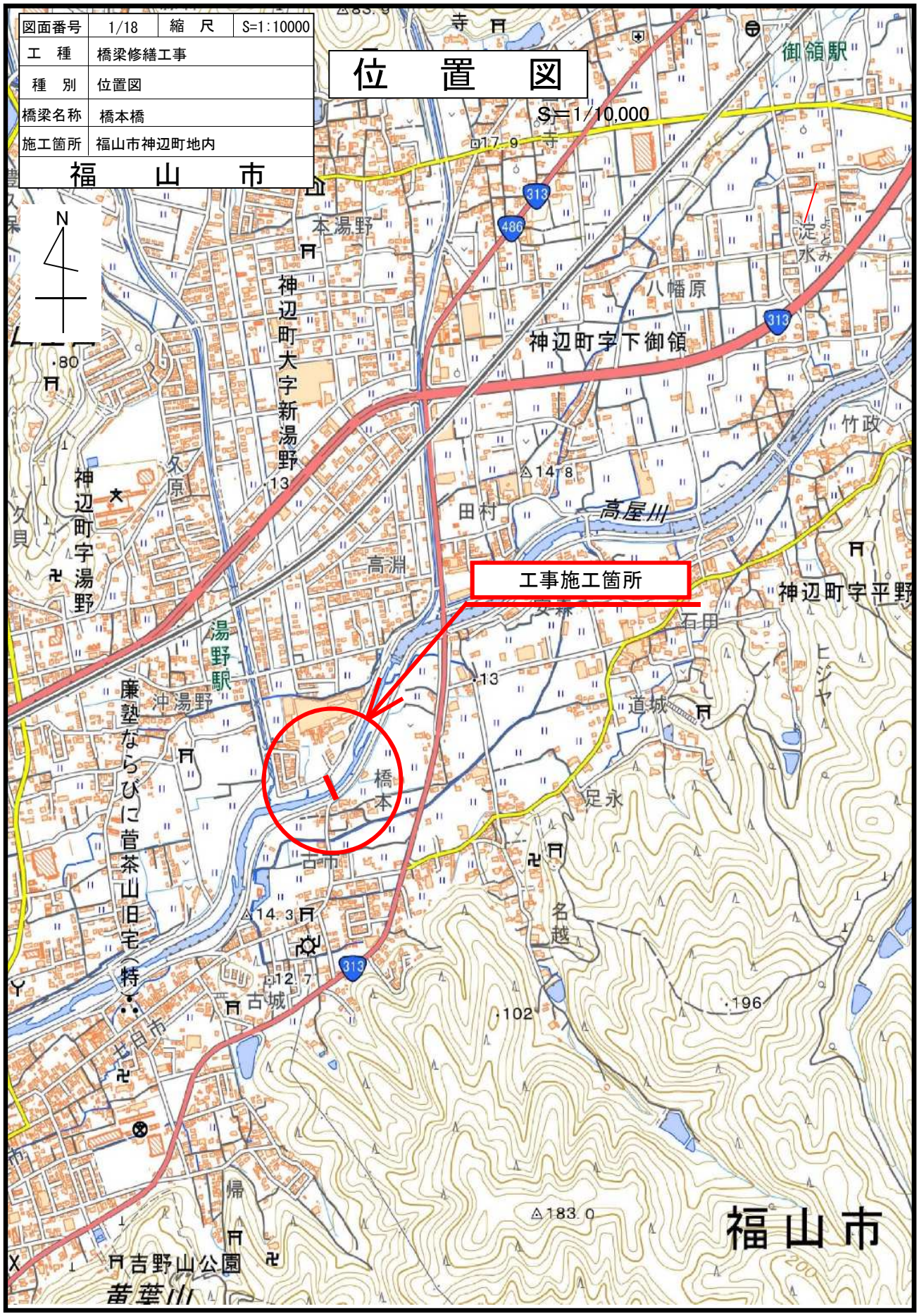
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1/18	縮　尺	S=1:10000
工　種	橋梁修繕工事		
種　別	位置図		
橋梁名称	橋本橋		
施工箇所	福山市神辺町地内		
福　山　市			

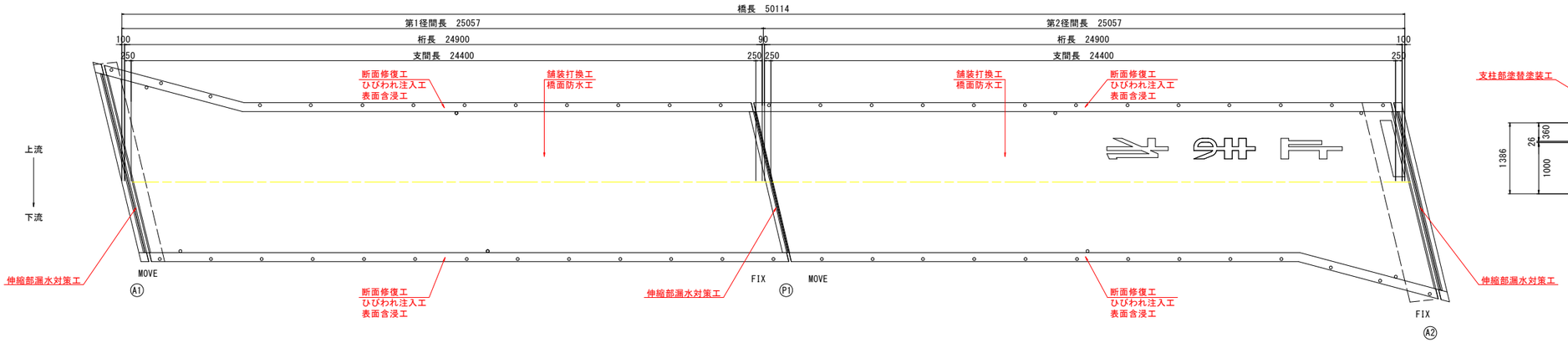
位　置　図

S＝1/10,000

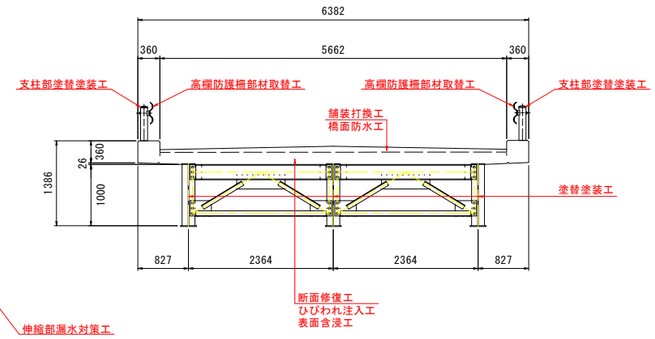


橋本橋　補修概要図

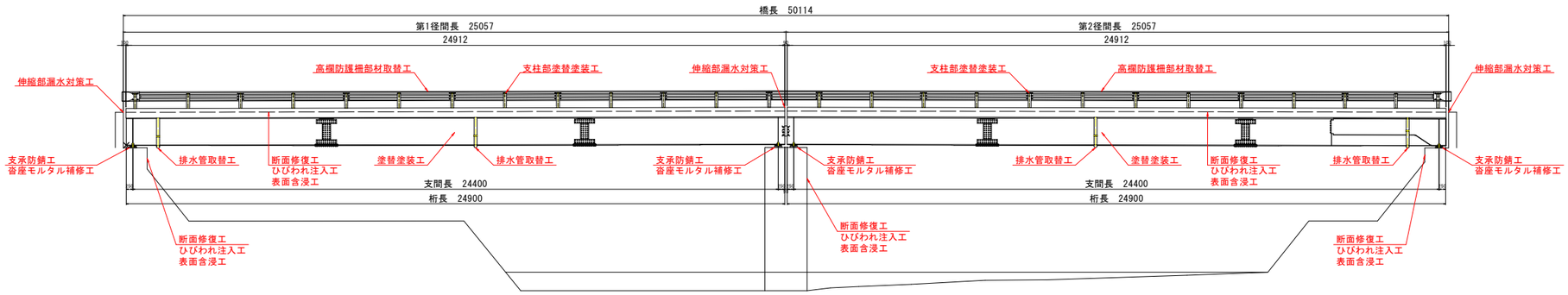
平　面　図 S=1/100



断　面　図 S=1/50



側　面　図 S=1/100



補修工一覧表

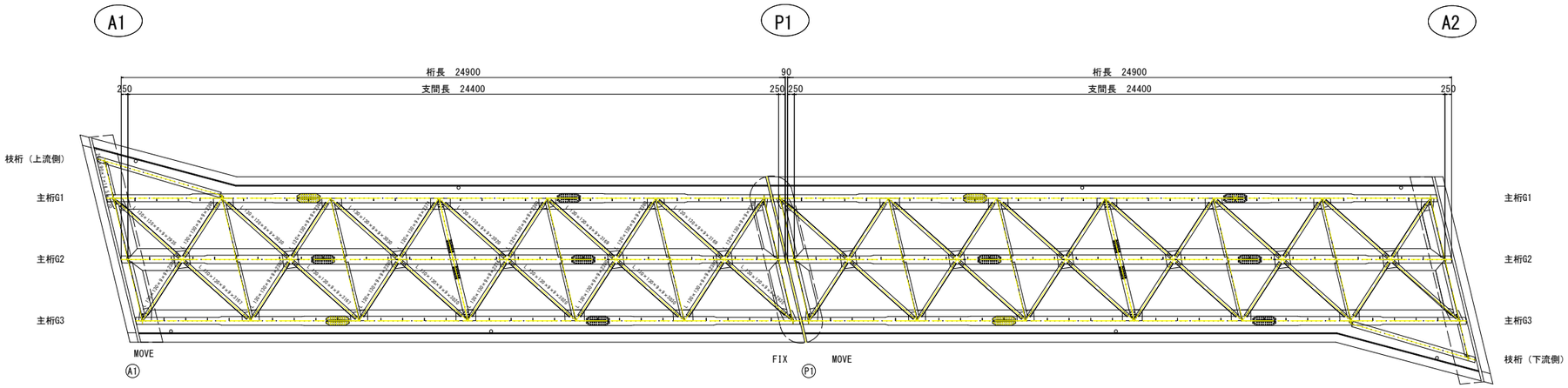
位　置	部　材	工　種	備　考
上部工	主桁等（鋼部材）	塗替塗装工	―
	床版	断面修復工	―
		ひびわれ注入工	―
		表面含浸工	―
下部工	橋台・橋脚	断面修復工	―
		ひびわれ注入工	―
		表面含浸工	―
橋面工	橋面	舗装打換え工	―
		橋面防水工	―
その他部材	支承	支承防錆工	―
		沓座モルタル補修工	―
	落橋防止装置	塗替塗装工	―
	伸縮装置	伸縮部漏水対策工	―
	高欄・防護柵	高欄防護柵部材取替工	―
		支柱部塗替塗装工	―
	地覆	断面修復工	―
		ひびわれ注入工	―
		表面含浸工	―
	排水管	排水管取替工	―

工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	補修概要図		
作成年月日	2026年7月		
縮　尺	図　示	図面番号	2 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

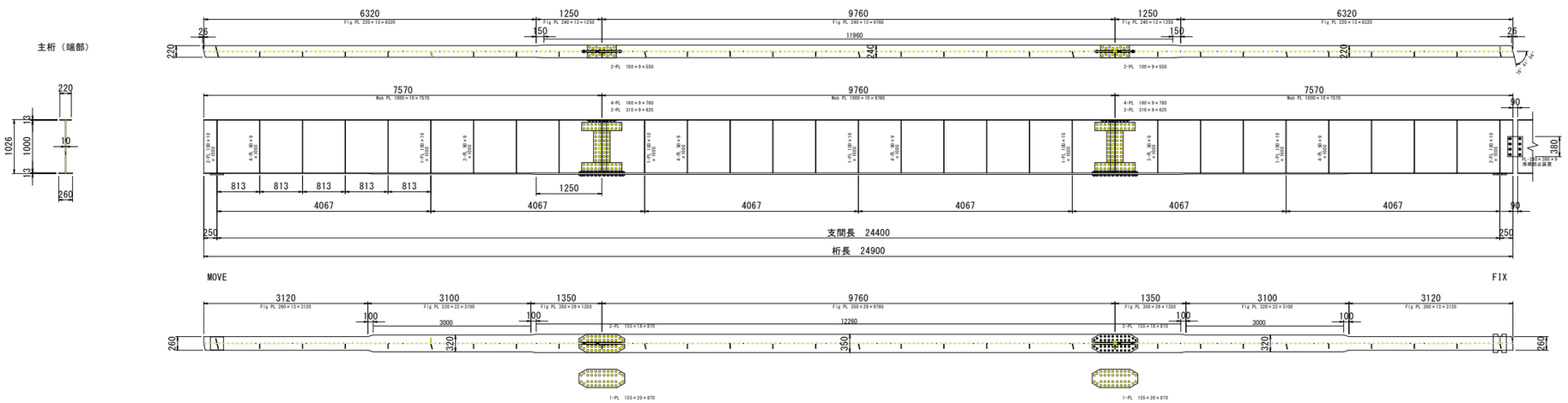
塗 替 え 塗 装 工 （ そ の １ ）

（主桁・枝桁）

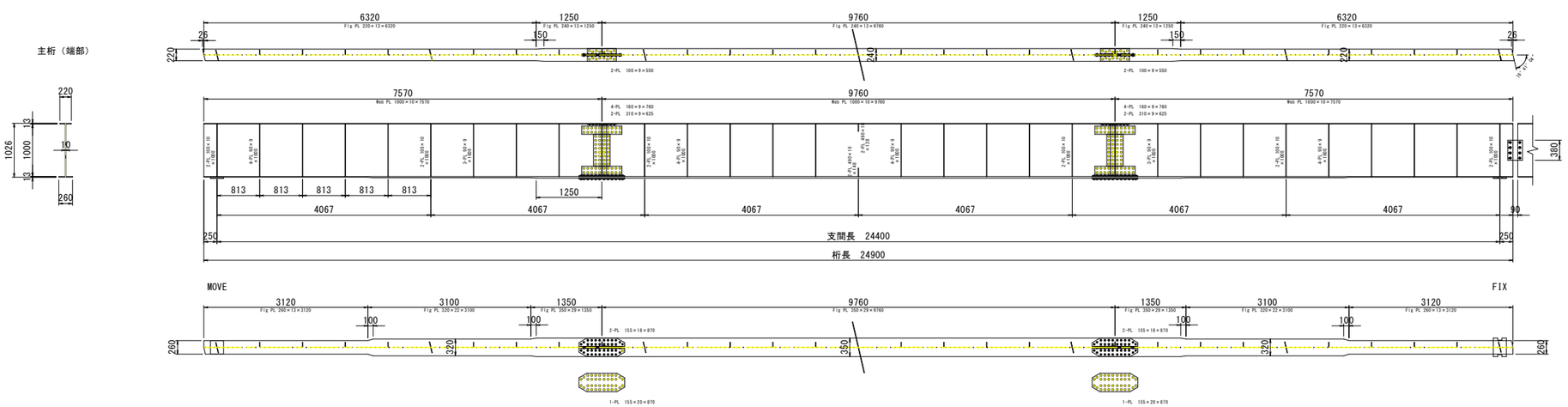
平 面 図 S=1:100



主 桁 G1 S=1/50



主 桁 G2 S=1/50

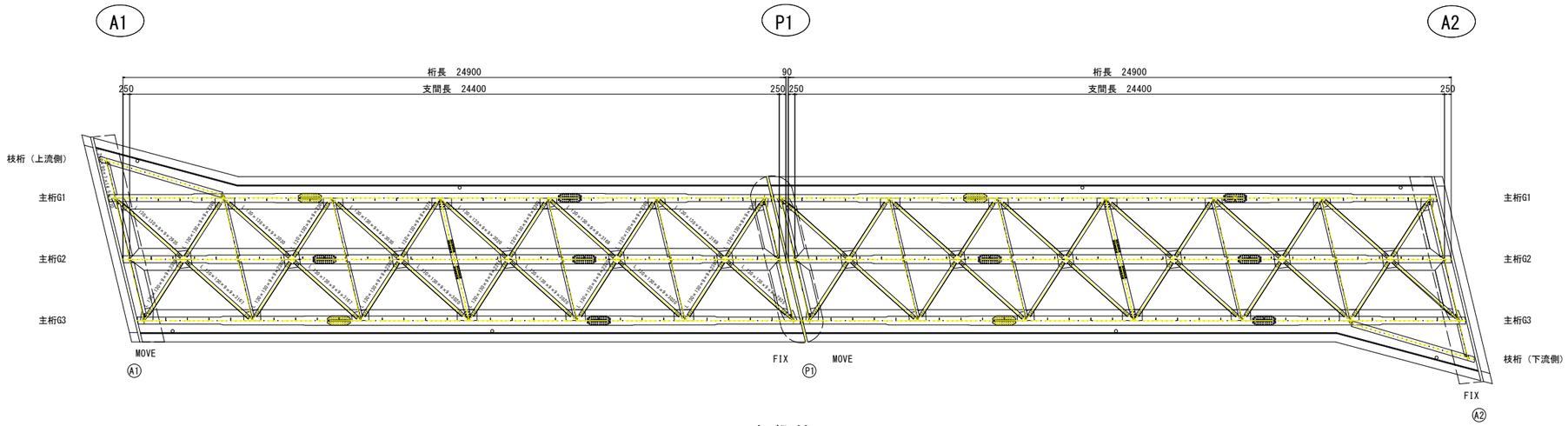


工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	塗替え塗装工（その1）（主桁・枝桁）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

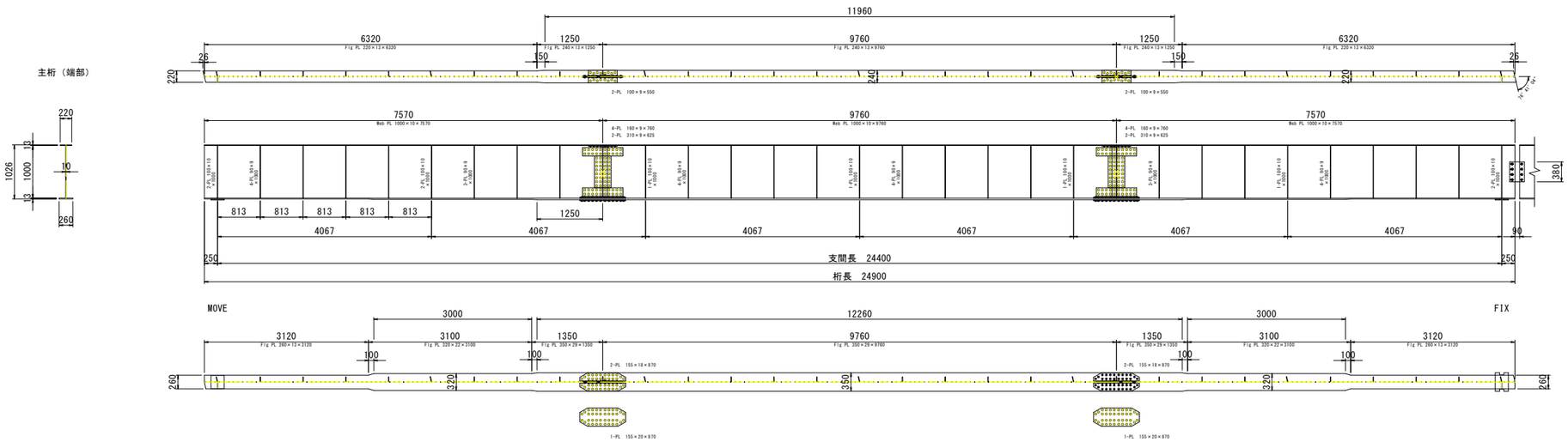
塗 替 え 塗 装 工 （ そ の 2 ）

（主桁・枝桁）

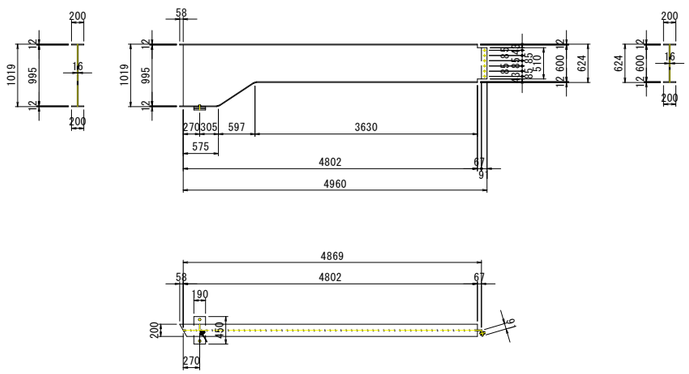
平 面 図 S=1:100



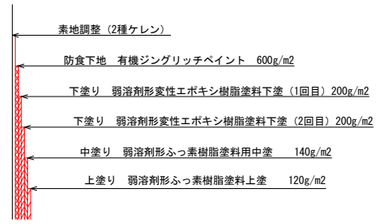
主 桁 G3 S=1/50



枝 桁 S=1/50



塗替塗装工

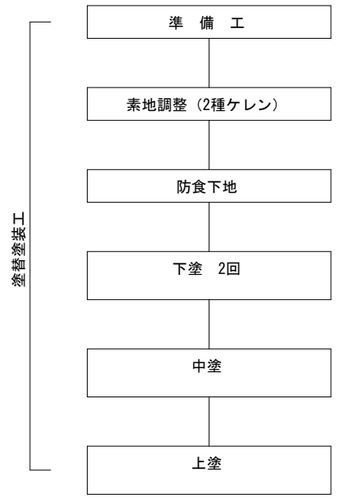


塗替塗装仕様

Ra-Ⅱ系塗装（はけ，ローラー）

塗装工程	塗　料　名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	2種ケレン		4時間以内
防食下地	有機ジングリッチペイント	600	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗（1回目）	200	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗（2回目）	200	1日～10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

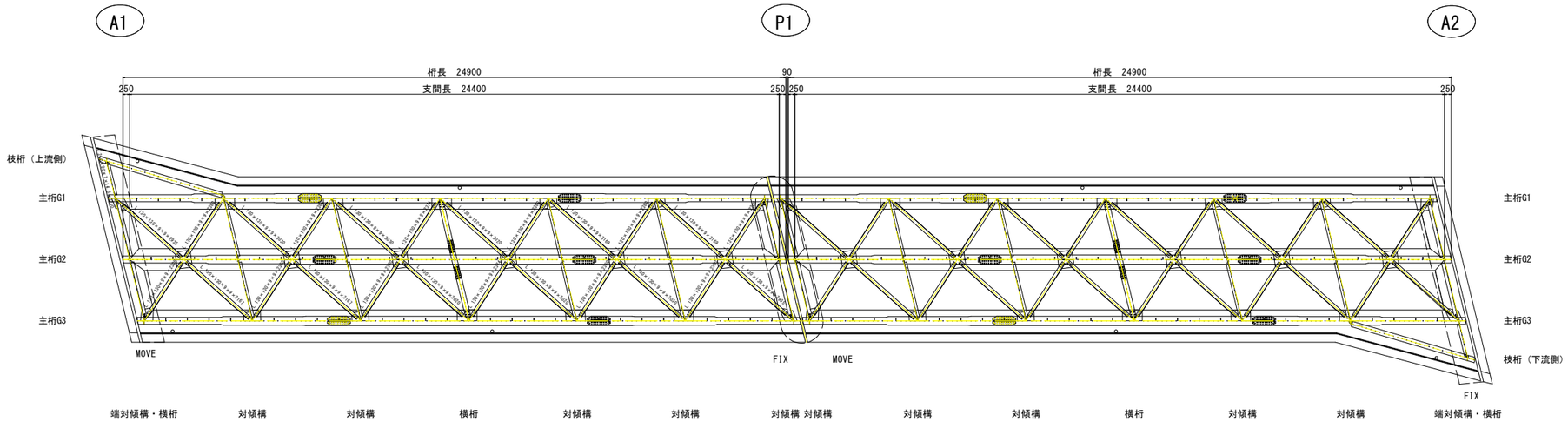
施工フローチャート



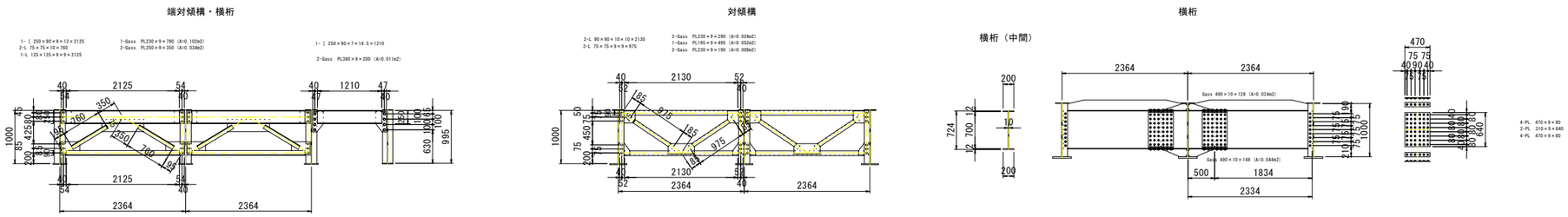
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	塗替え塗装工（その2）（主桁・枝桁）		
作成年月日	2026年7月		
縮　尺	図　示	図面番号	4 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

塗 替 え 塗 装 工 （ そ の 3 ）
（横桁・対傾構・横構）

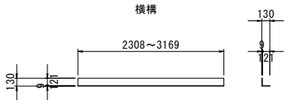
平　面　図 S=1:100



横桁・対傾構 S=1/50



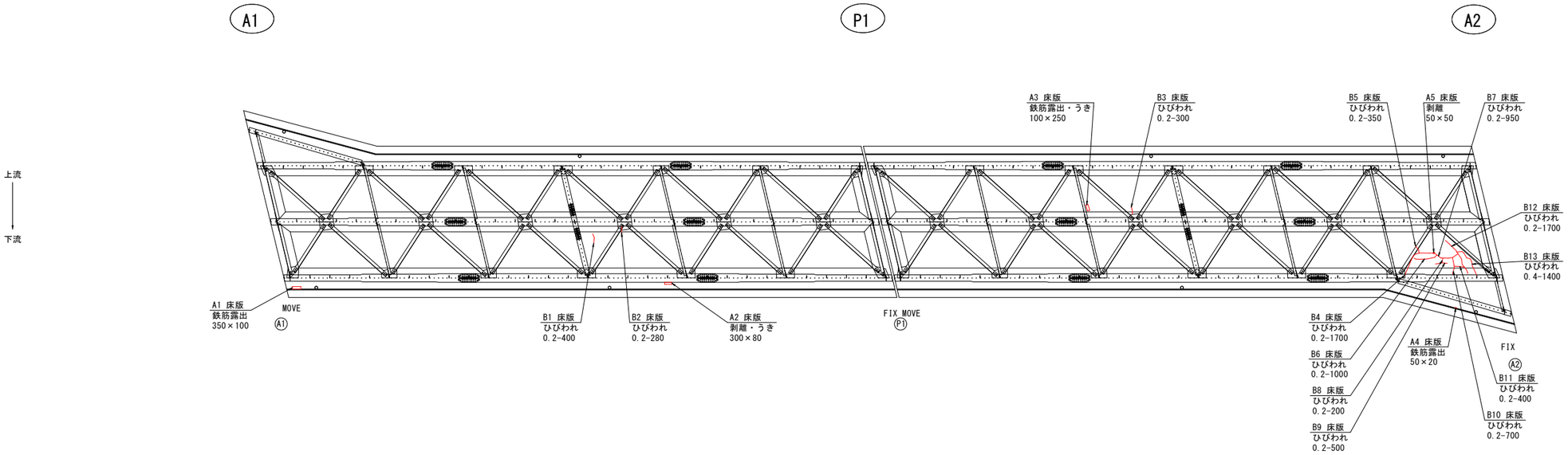
横構



工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	塗替え塗装工（その3）（横桁・対傾構・横構）		
作成年月日	2026年7月		
縮　　尺	図　示	図面番号	5 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

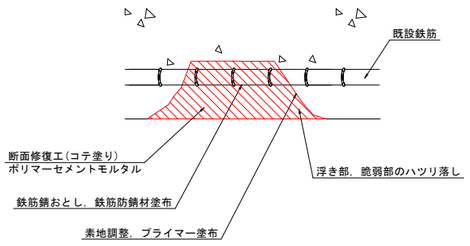
上 部 工 補 修 図 （ そ の １ ）
（床版）

平　面　図 S=1:100



断面修復工

詳細図



※1. 修復深さは、鉄筋背面までとする。
　2. うき，剥離箇所のほこり等の除去を十分に行い、表面処理，
　　鉄筋防錆後に断面修復を行うこと。

施工フローチャート

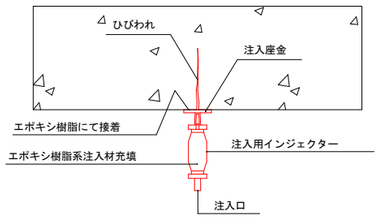
断面修復工（コテ塗り）

- 下地処理
- （鉄筋錆落し工）
- プライマー塗布
- 断面修復
- 仕上げ・養生

ひびわれ注入工

詳細図

ひびわれ幅　0.2mm以上1.0mm未満



施工フローチャート

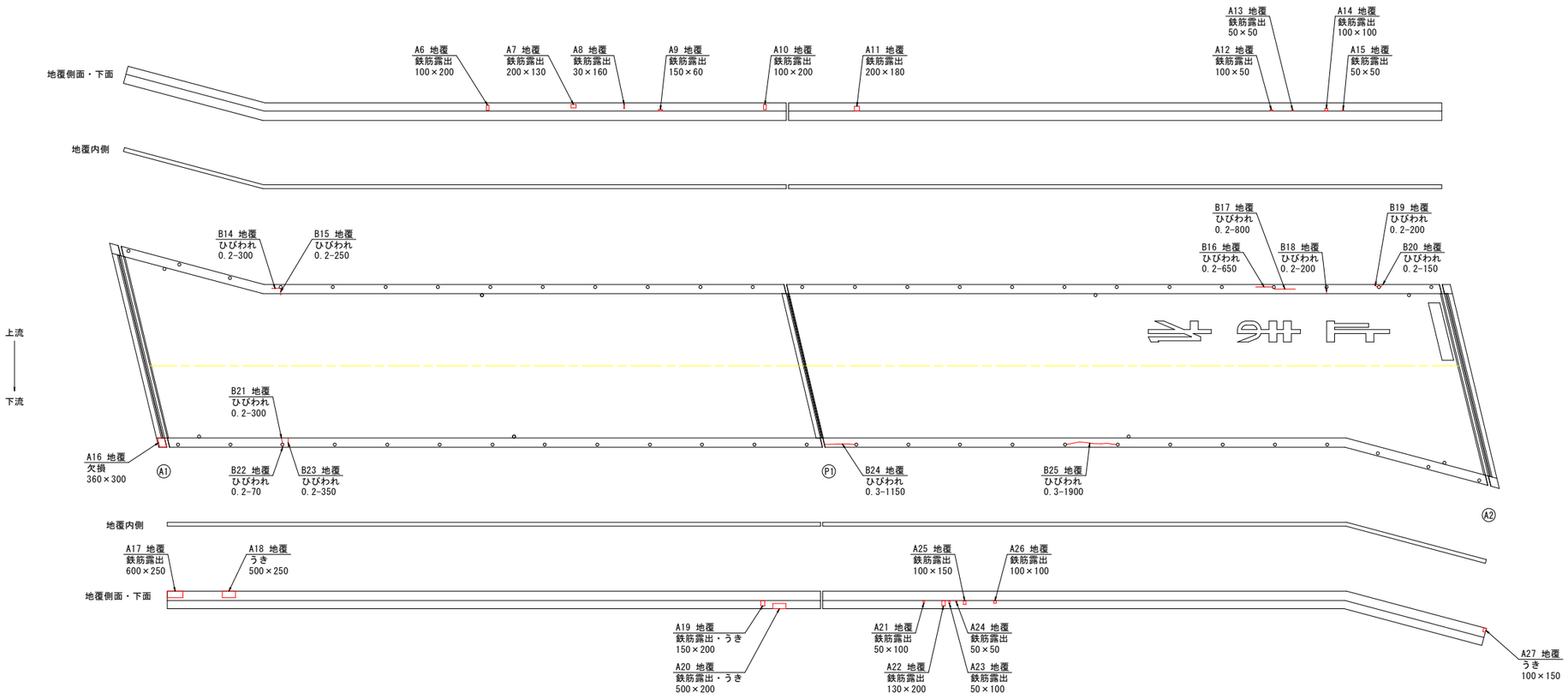
ひびわれ注入工

- 補修範囲の確認
- 表面処理
- 取付パイプの接着
- シーリング・硬化養生
- イジェクター取付
- 注入・養生
- 仕上げ・清掃

工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	上部工補修図（その1）（床版）		
作成年月日	2026年7月		
縮　　尺	図　示	図面番号	6 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

上 部 工 補 修 図 （ そ の 2 ）
（地覆）

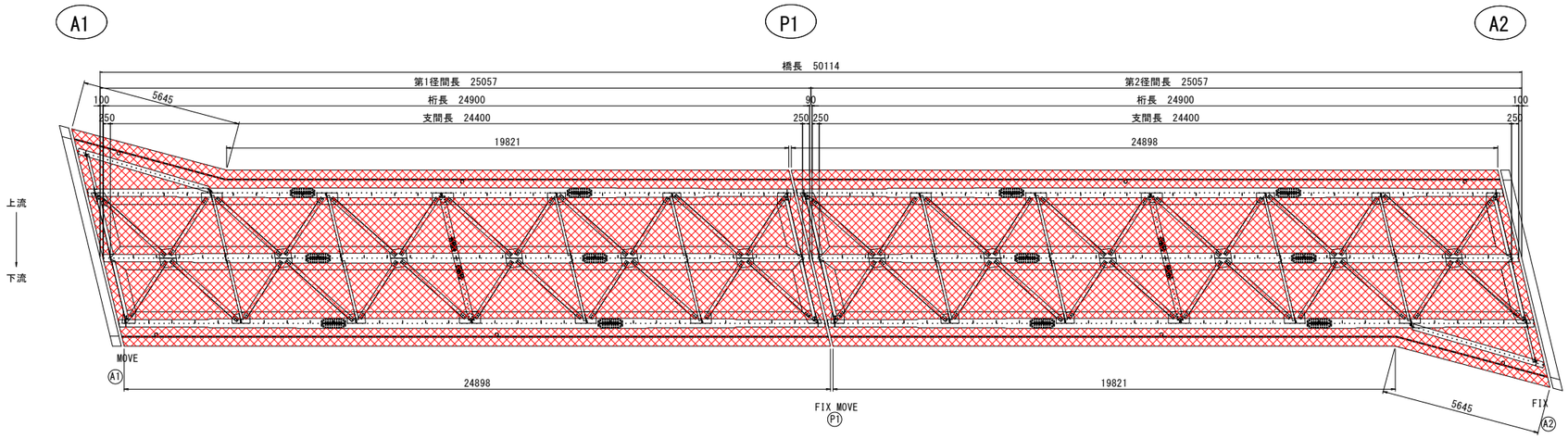
平　面　図 S=1:100



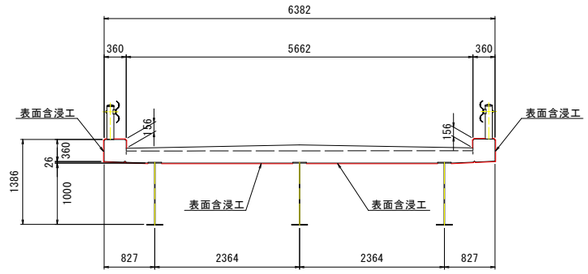
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	上部工補修図（その2）（地覆）		
作成年月日	2026年7月		
縮　　尺	図　示	図面番号	7 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

上 部 工 補 修 図 （ そ の 3 ）
（上部工）

平 面 図 S=1:100



断 面 図 S=1:50

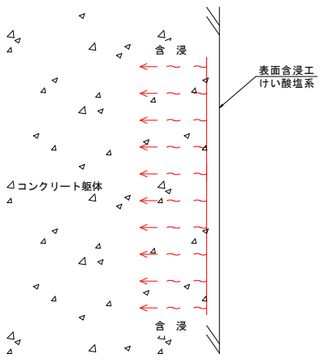


桁下表面含浸工面積 A=261.47m2

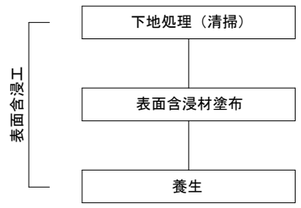
※面積はCAD面測とした。

表面含浸工

詳 細 図



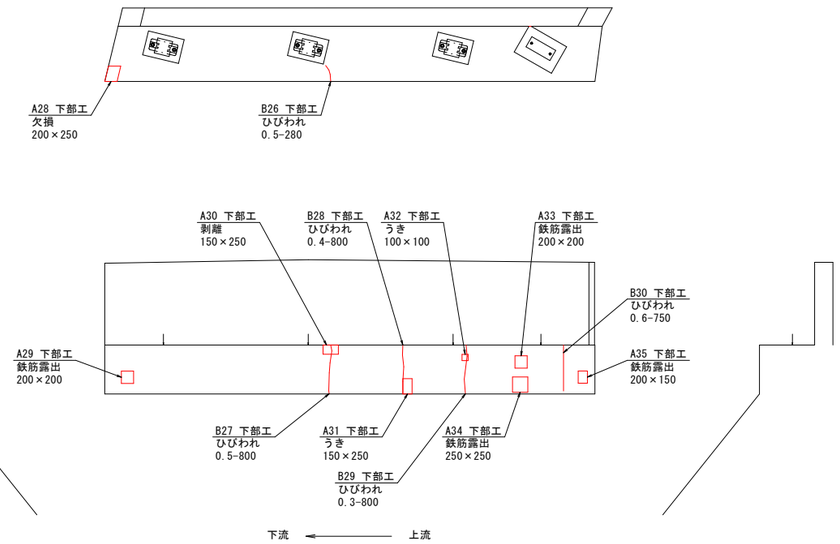
施工フローチャート



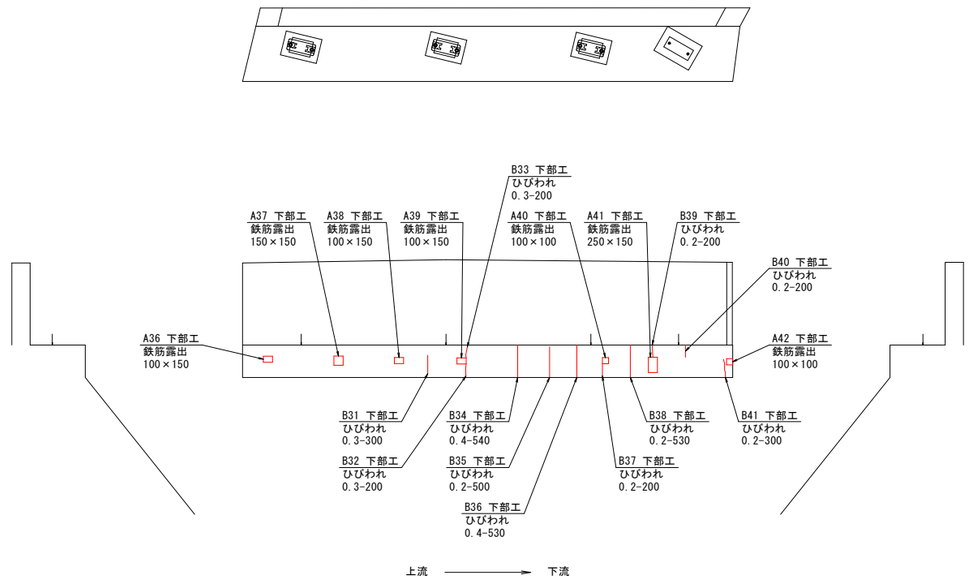
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	上部工補修図（その3）（上部工）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

下 部 工 補 修 図 （ そ の １ ）
（橋台・橋脚）

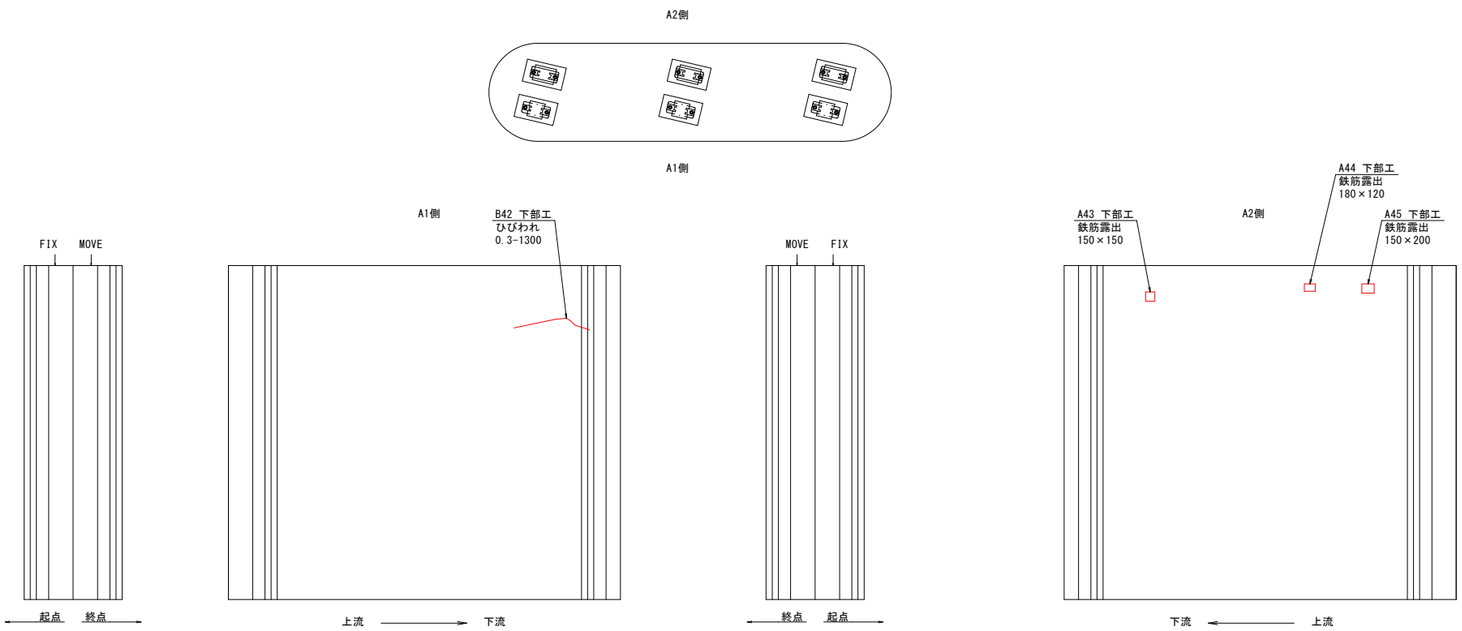
A 1 橋 台 S=1/50



A 2 橋 台 S=1/50



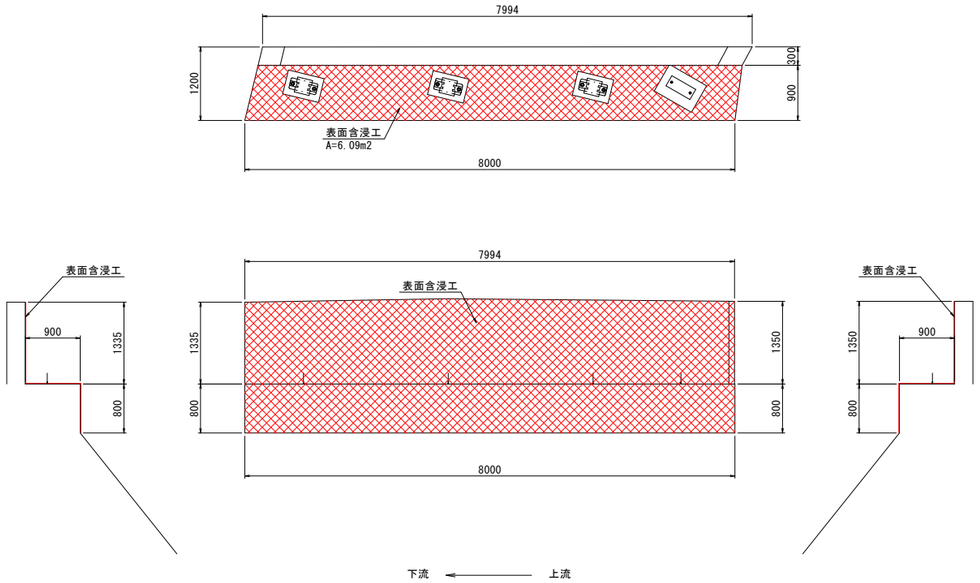
P 1 橋 脚 S=1/50



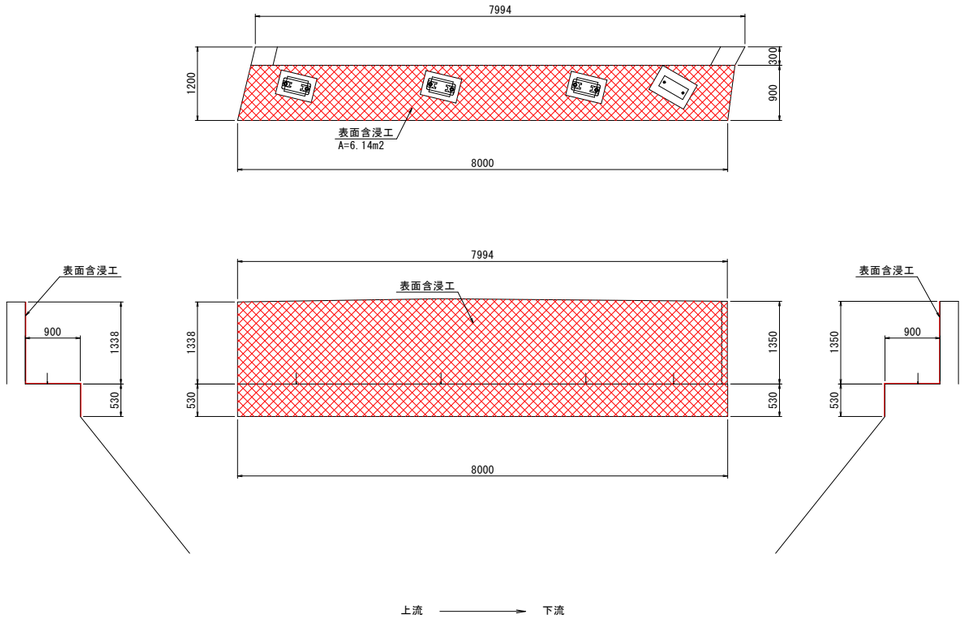
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	下部工補修図（橋台・橋脚）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

下 部 工 補 修 図 （ そ の 2 ）
（橋台・橋脚）

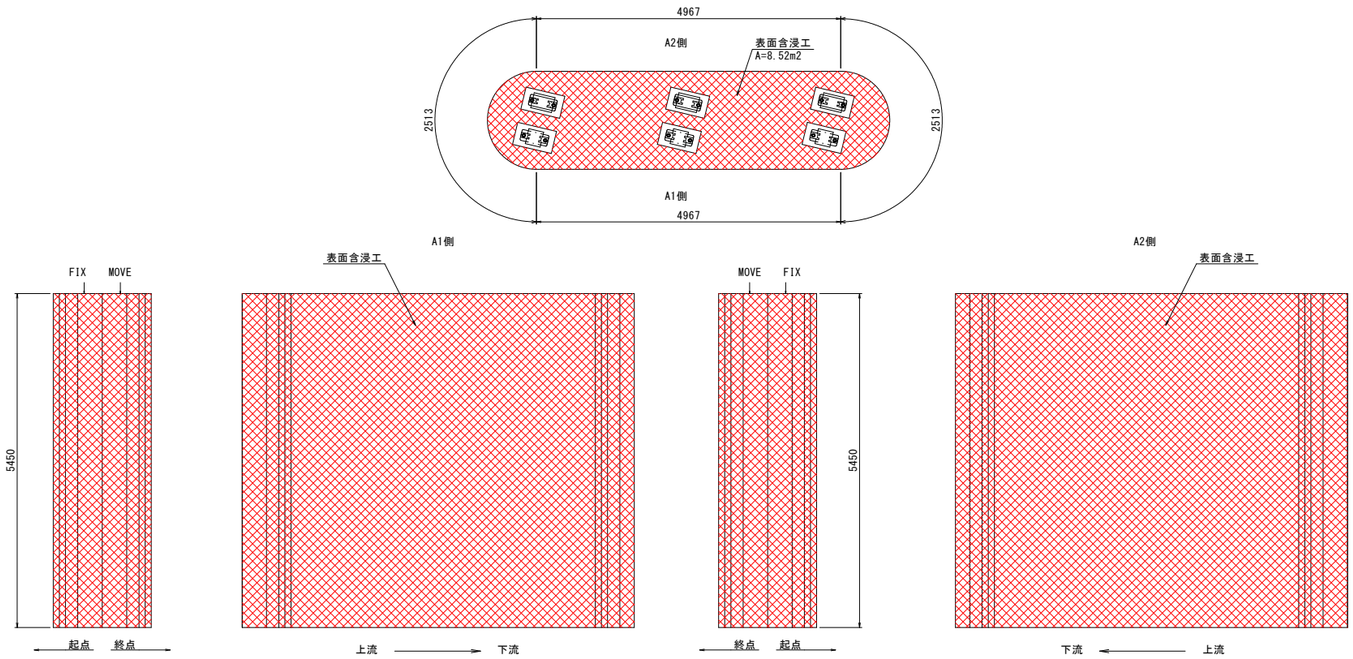
A 1 橋 台 S=1/50



A 2 橋 台 S=1/50



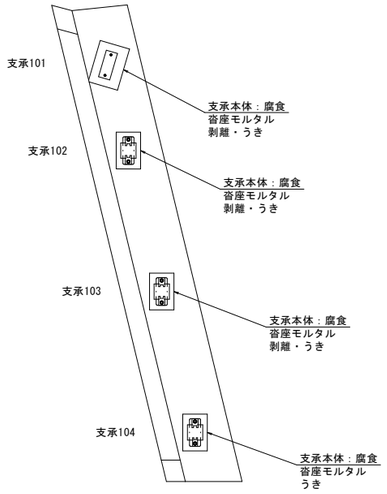
P 1 橋 脚 S=1/50



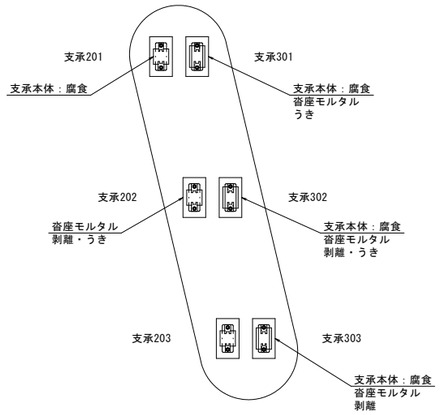
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	下部工補修図（その2）（橋台・橋脚）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

支承補修工（その１）
（支承）

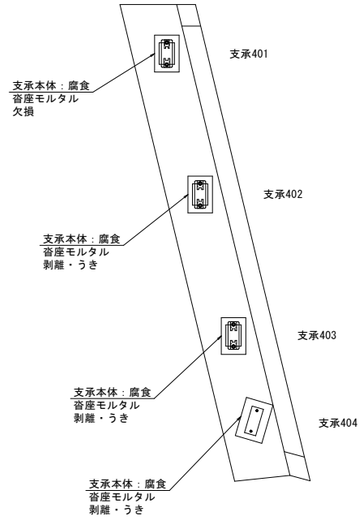
A 1 橋 台 S=1/50



P 1 橋 脚 S=1/50

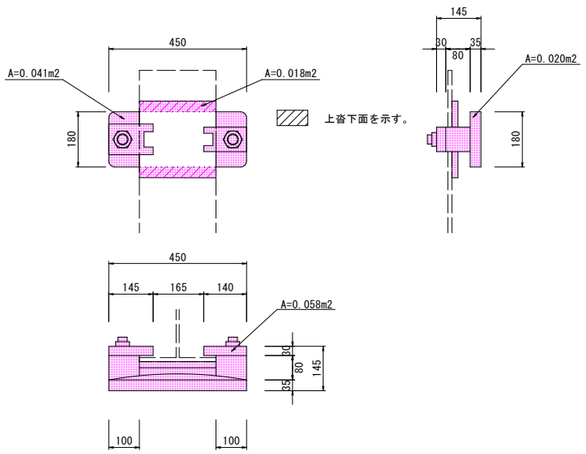


A 2 橋 台 S=1/50



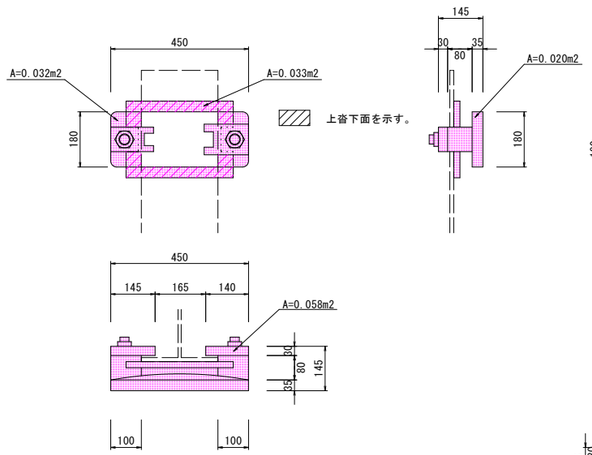
支承102～104, 201 S=1:10

4箇所



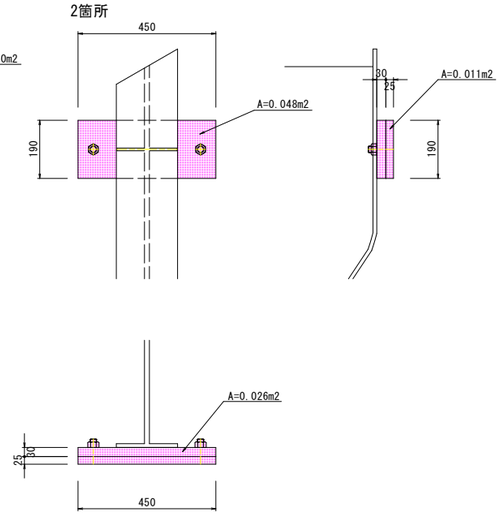
支承301～303, 401～403 S=1:10

6箇所



支承101, 404 S=1:10

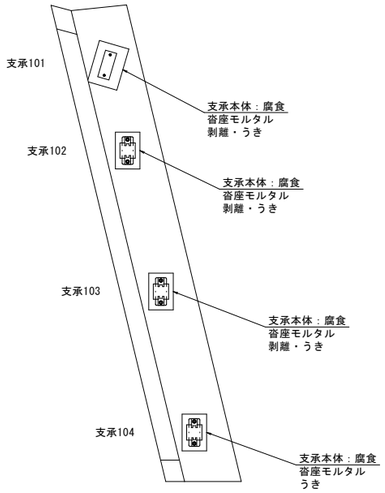
2箇所



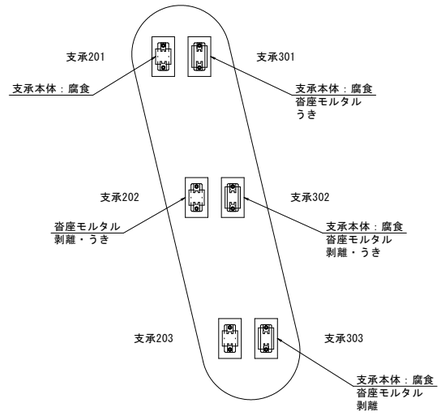
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	支承補修工（その1）（支承）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

支承補修工（その2）
（支承）

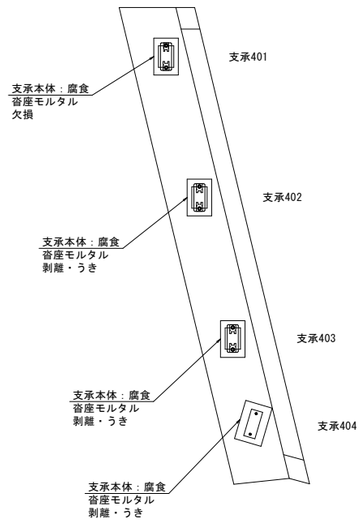
A 1 橋 台 S=1/50



P 1 橋 脚 S=1/50

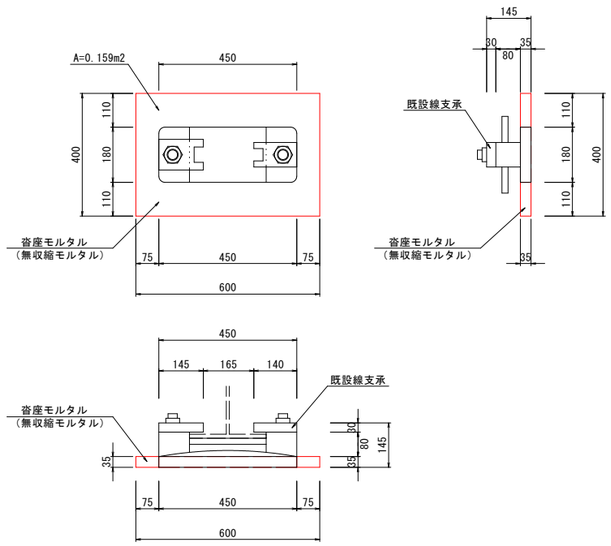


A 2 橋 台 S=1/50



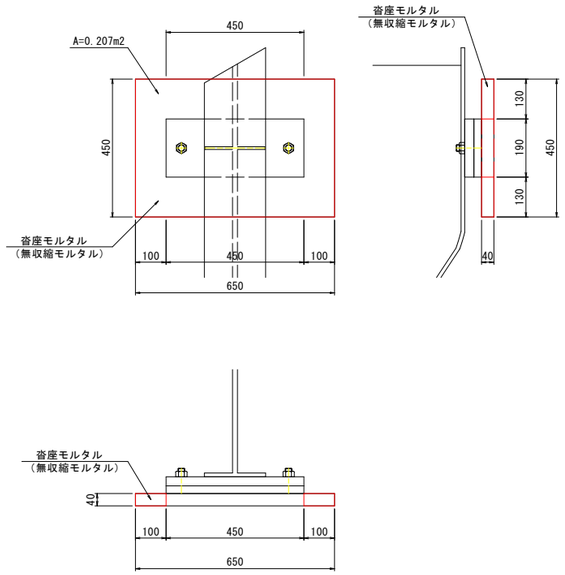
支承102～104, 202
301～303, 401～403 S=1:10

10箇所



支承101, 404 S=1:10

2箇所



施工フローチャート

支承補修工

- 準　備　工
- 支承防錆工
- 型枠設置
- 無収縮モルタル打設
- 養生・コテ仕上げ
- 型枠撤去

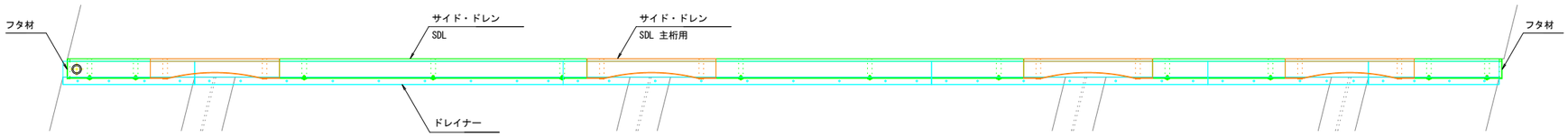
工事名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図面名	支承補修工（その2）（支承）		
作成年月日	2026年7月		
縮　尺	図　示	図面番号	12 / 18
会社名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

伸 縮 部 補 修 工 （ そ の １ ）
（伸縮）

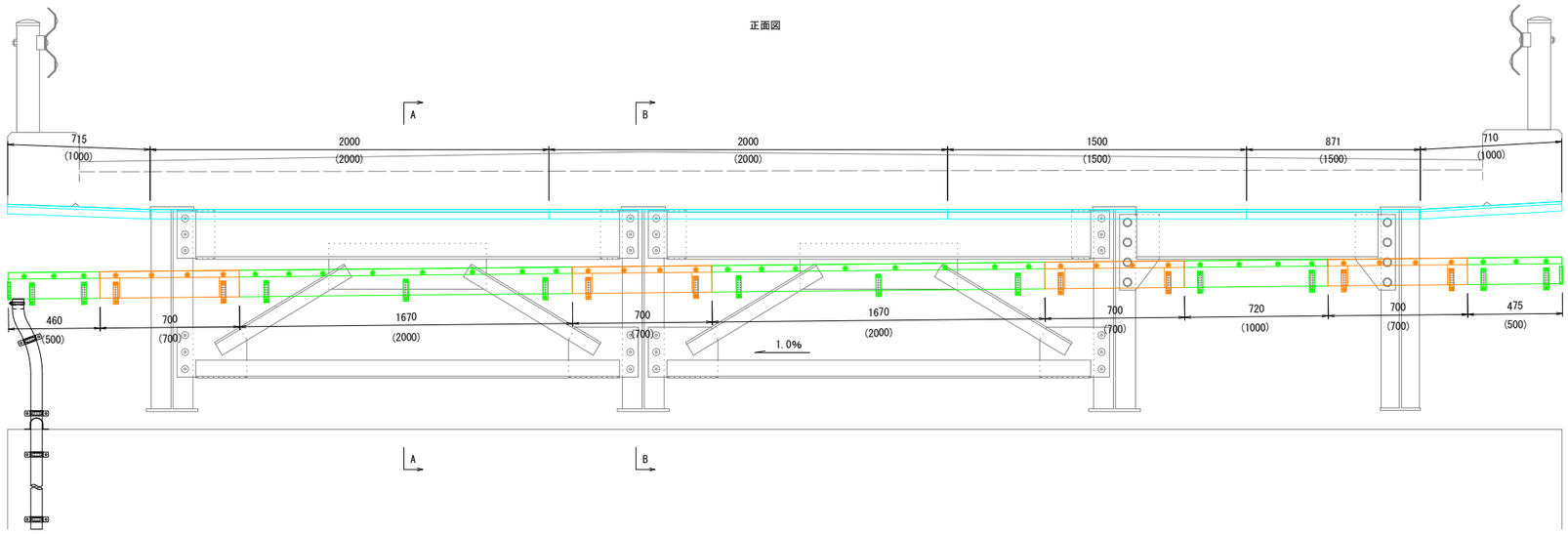
Ａ１

計画図　S=1/15

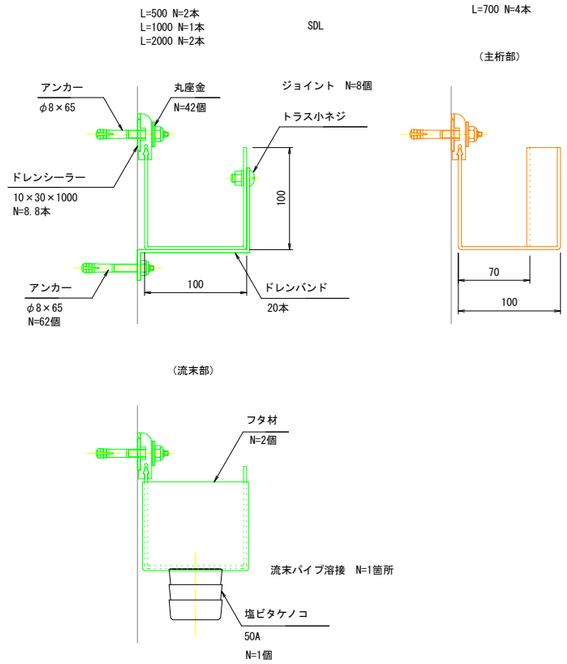
平面図



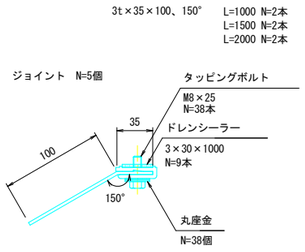
正面図



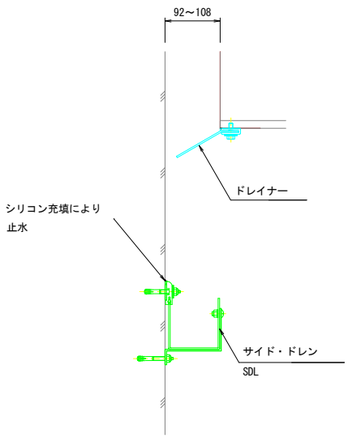
サイド・ドレン断面図　S=1/3



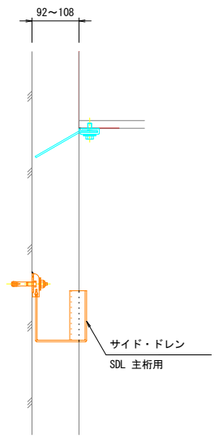
ドレイナー断面図　S=1/3



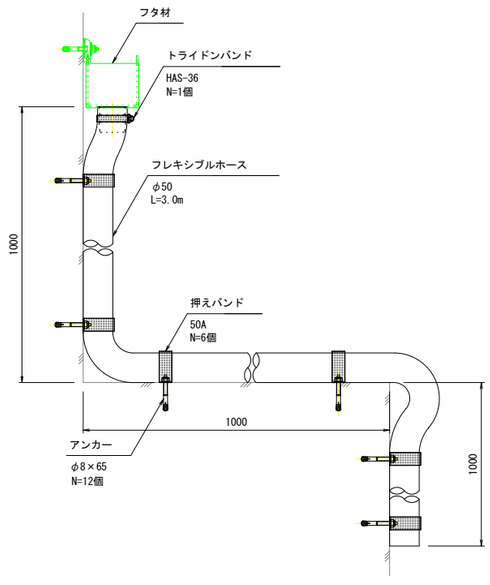
A-A　S=1/6



B-B　S=1/6



流末部　S=1/6



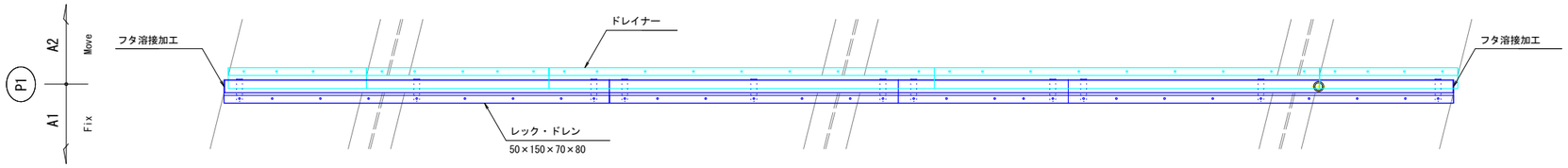
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	伸縮部補修工（その1）（A1部）		
作成年月日	2026年7月		
縮　　尺	図　示	図面番号	13 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

伸 縮 部 補 修 工 （ そ の 2 ）
（伸縮）

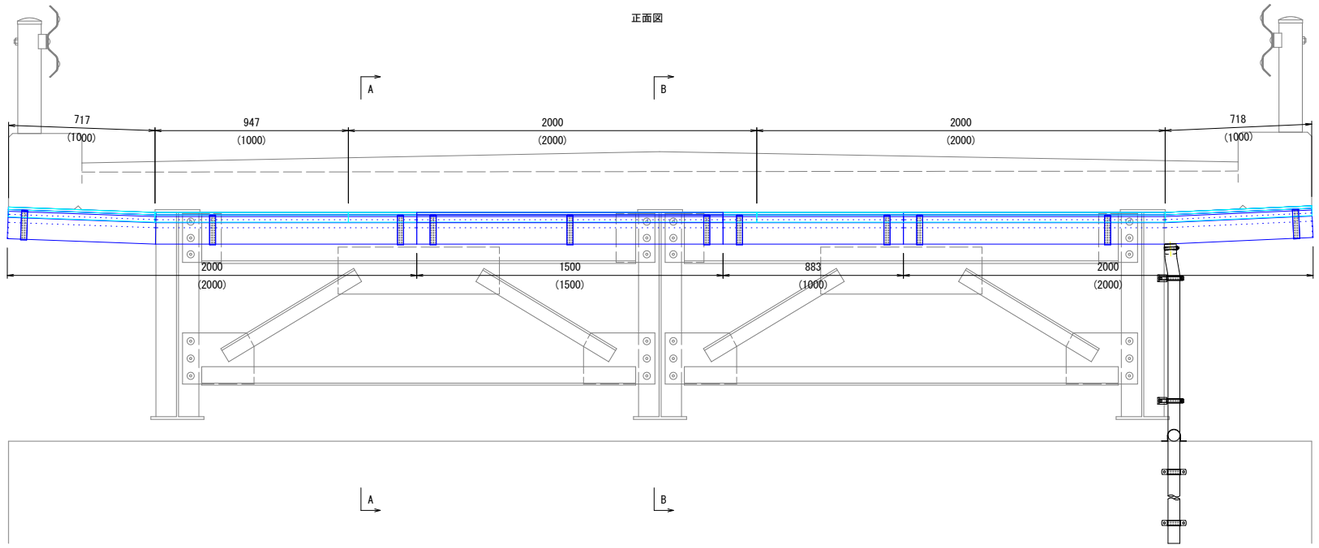
Ｐ１

計画図　S=1/15

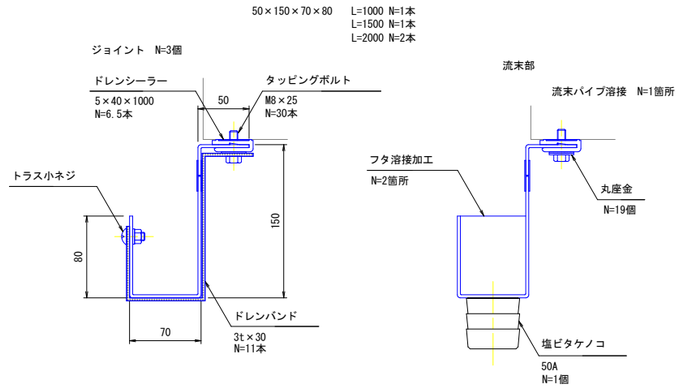
平面図



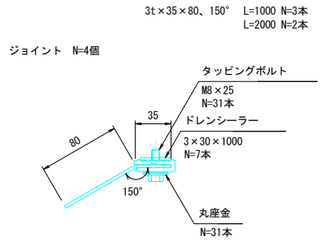
正面図



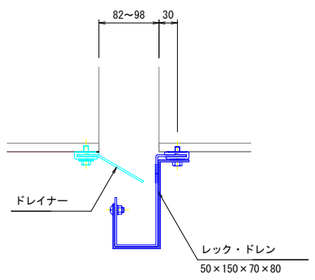
レック・ドレン断面図　S=1/3



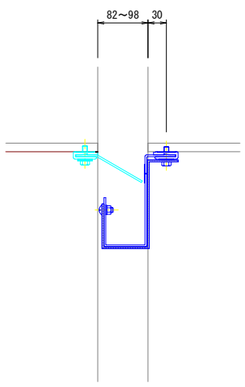
ドレイナー断面図　S=1/3



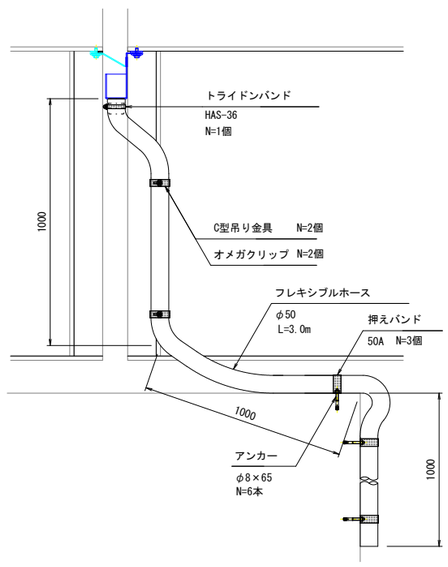
A-A　S=1/5



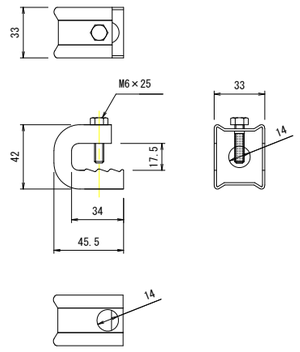
B-B　S=1/5



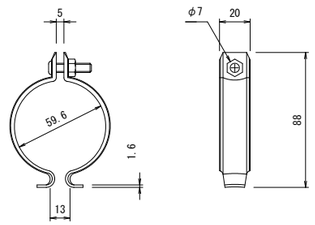
流末部　S=1/10



C型吊り金具詳細図 S=1/2



オメガクリップ詳細図 S=1/2



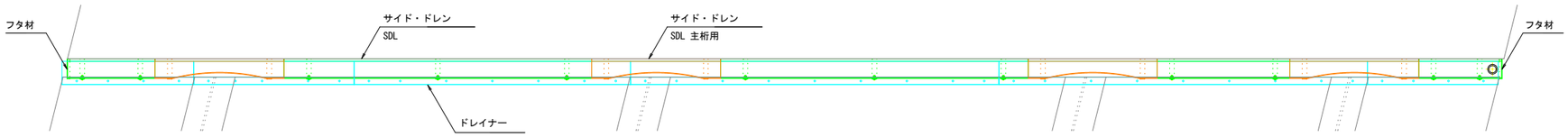
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	伸縮部補修工（その2）（P1部）		
作成年月日	2026年7月		
縮　尺	図 示	図面番号	14 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

伸 縮 部 補 修 工 （ そ の 3 ）
（伸縮）

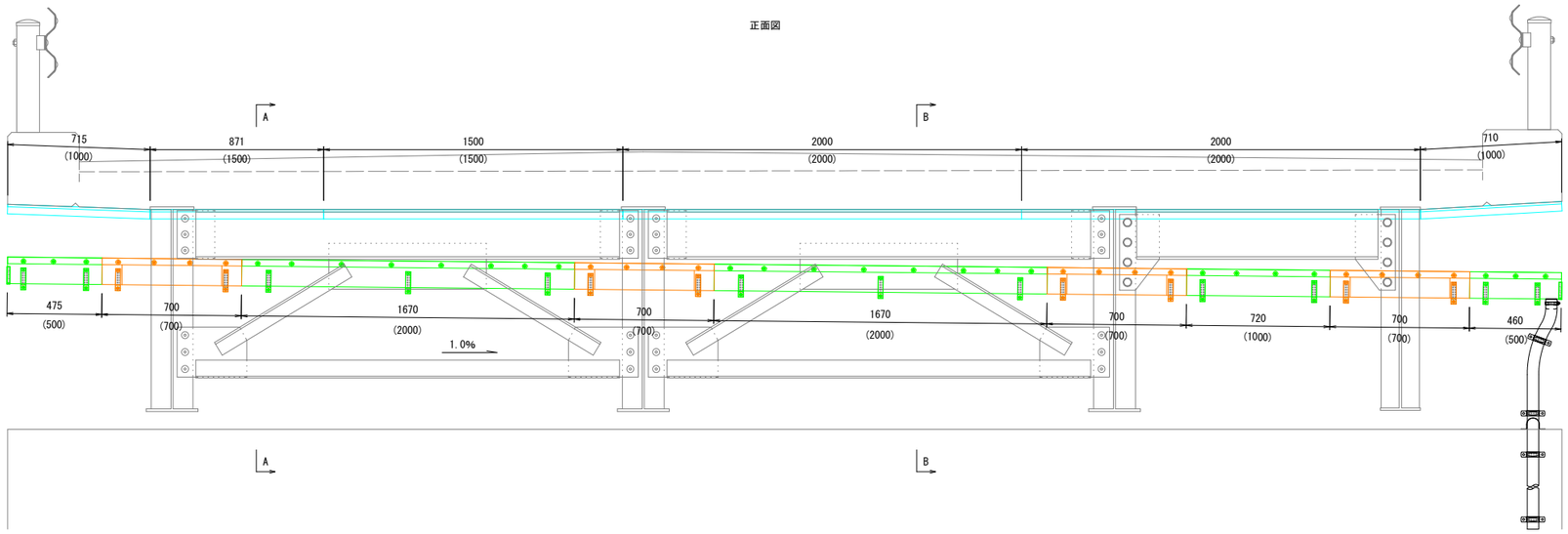
Ａ２

計画図　S=1/15

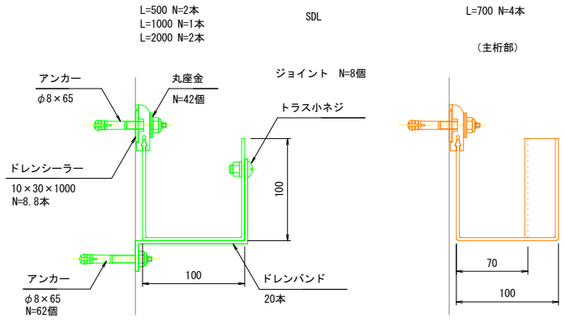
平面図



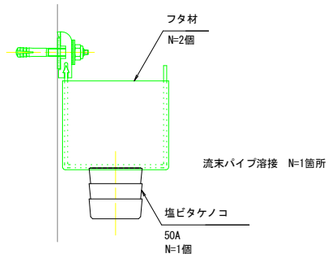
正面図



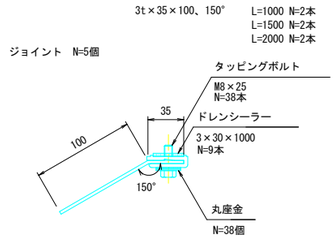
サイド・ドレン断面図　S=1/3



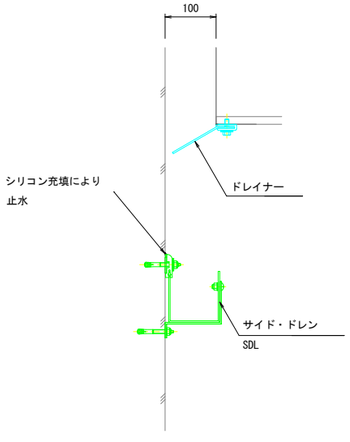
（流末部）



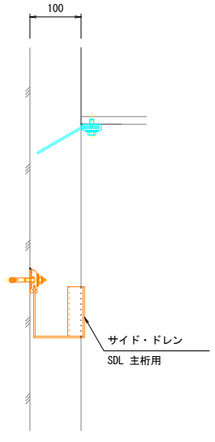
ドレイナー断面図　S=1/3



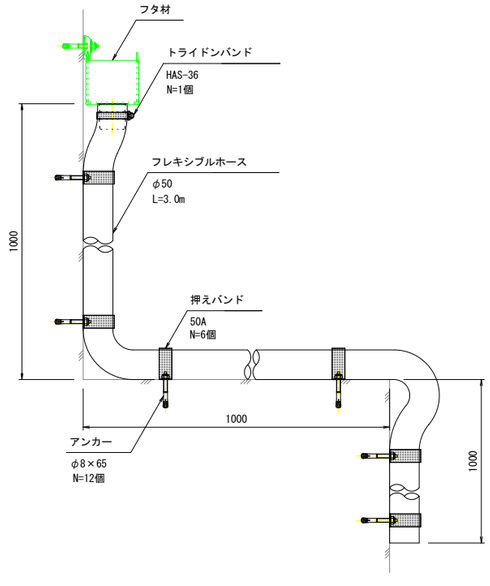
A-A　S=1/6



B-B　S=1/6



流末部　S=1/6

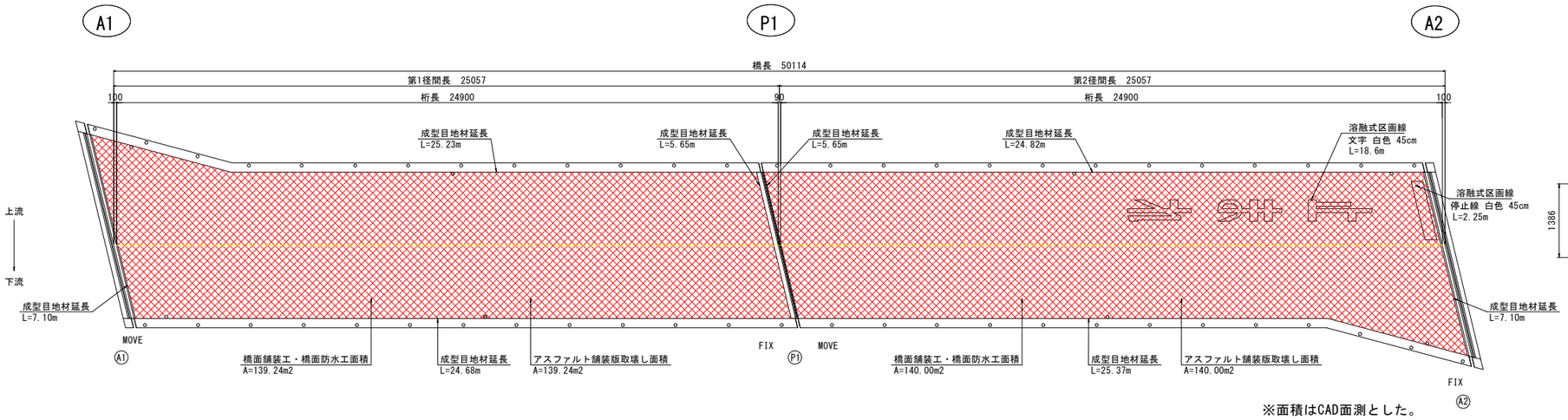


工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	伸縮部補修工（その3）（A2部）		
作成年月日	2026年7月		
縮　尺	図　示	図面番号	15 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

橋 面 補 修 工 （ そ の 1 ）

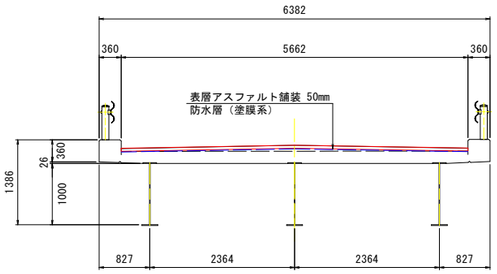
（橋面）

平 面 図 S=1/100

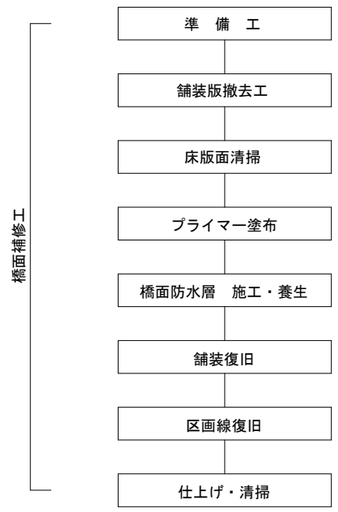


※面積はCAD面測とした。

断 面 図 S=1/50

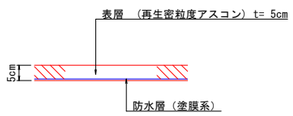


施工フローチャート



舗 装 拡 大 図

S=1:10

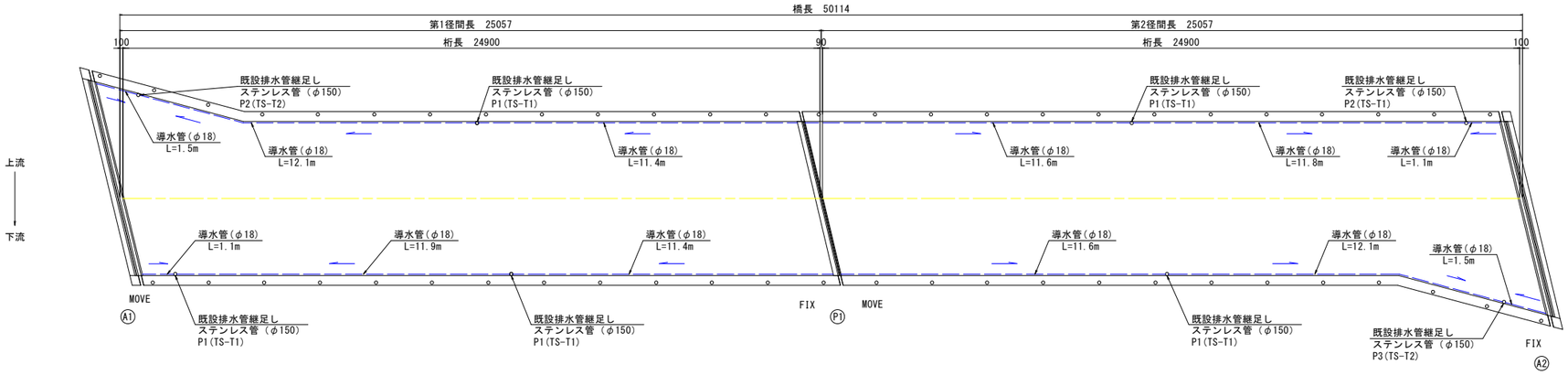


注）1. 施工前に必ず現地寸法を確認する。
2. 穿孔時は、事前に鉄筋調査を行う事。
3. 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地調査及び照査の上、決定の事。
4. 舗装切削時に舗装厚を確認し数量等の変更を行う事。

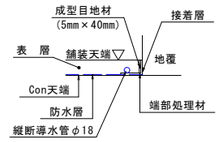
工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	橋面補修工（その1）（橋面）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

橋 面 補 修 工 （ そ の 2 ）
（排水装置）

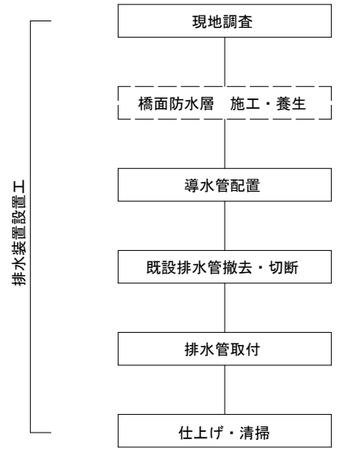
平 面 図 S=1/100



排水部詳細図 S=1:10



施工フローチャート



天板プレート一体型排水装置 TS-PL_PIPE-L

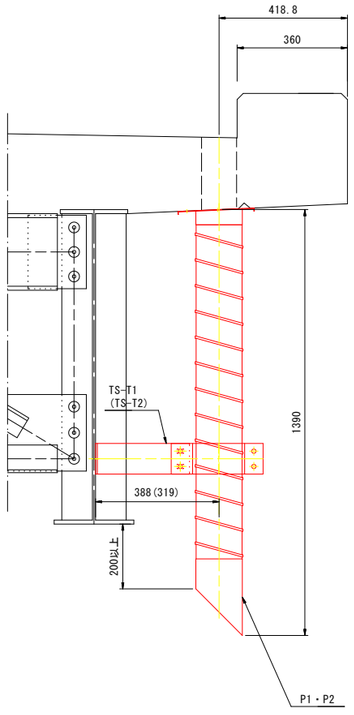
P1～P3

製作数=n

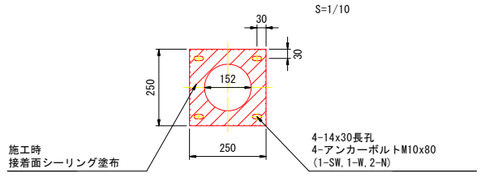
NETIS No.CB-190003-Aに準ずる

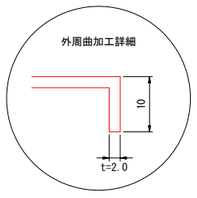
断 面 図

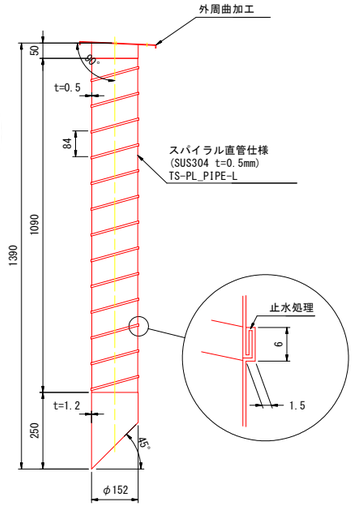
S=1/10



S=1/10







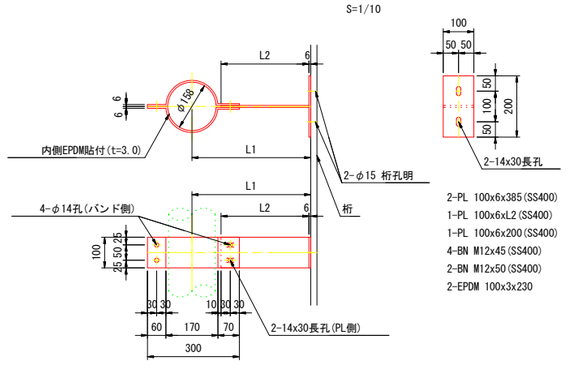
	θ°	n
P1	92.4	5
P2	93.2	2
P3	94.0	1

取付金具詳細図

TS-T1

製作数=n

S=1/10



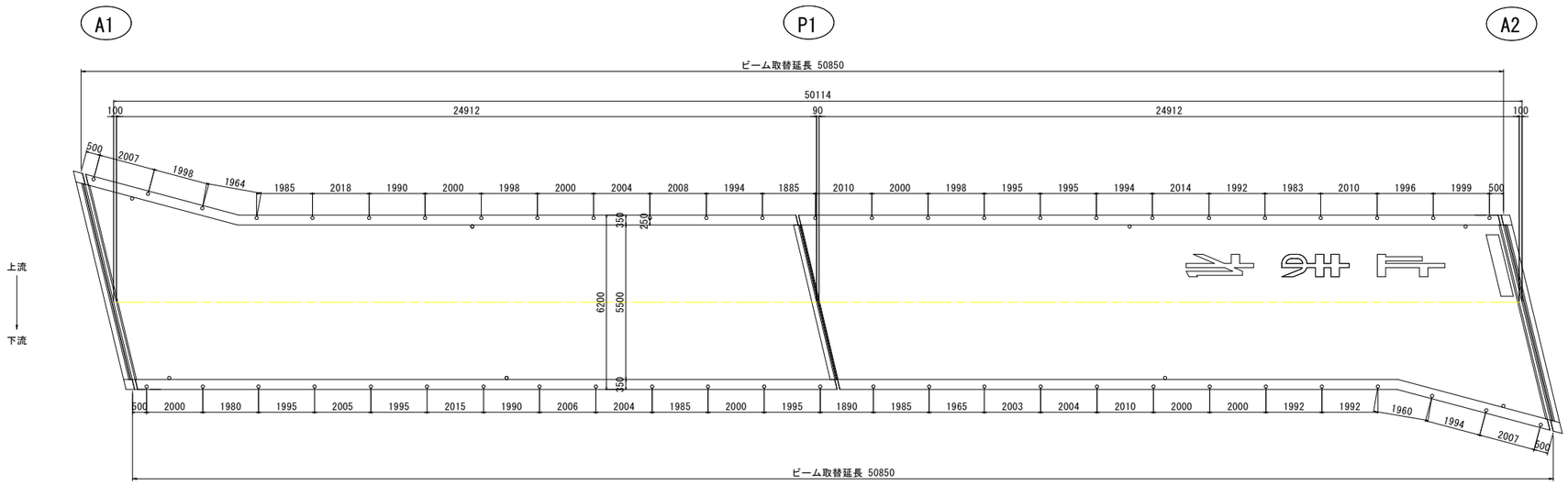
	L1	L2	n
TS-T1	388	287	6
TS-T2	319	218	2

注）1.特記なき材質はすべてSUS304とする。
2.排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3.天板プレート一体型排水装置は、NETIS No.CB-190003-Aに準ずる。
4.SS400は全て溶融亜鉛メッキ
（特記なき場合は JIS H 8641 HDZT77）
仕上げを行う。但し、ボルト類はHDZT49とする。
5.t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し
耐食性向上の措置を講じる。
6.現地調査にて寸法確定後製作する。

工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	橋面補修工（その2）（排水装置）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

高 欄 ・ 防 護 柵 補 修 工
（防護柵）

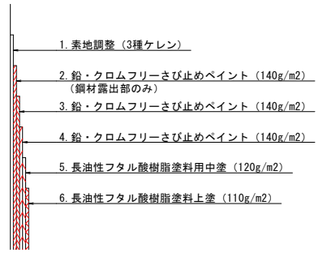
平 面 図 S=1/100



直ビーム C種 2.3×350×4330mm L=24枚
直ビーム C種 2.3×350×2330mm L=2枚
袖ビーム B・C種 板厚2.3×幅356×長660mm L=4枚
ブラケット C型 厚4.5mm 幅70mm 深31mm 長300mm L=52個
ボルト・ナット Am・Bm・B・C用 M20×145mm L=52本
ボルト・ナット S・A・B・C用 M16×35mm L=216本
橋名板 300*150*15 N=3枚

塗替塗装工

Ra-Ⅲ系塗装

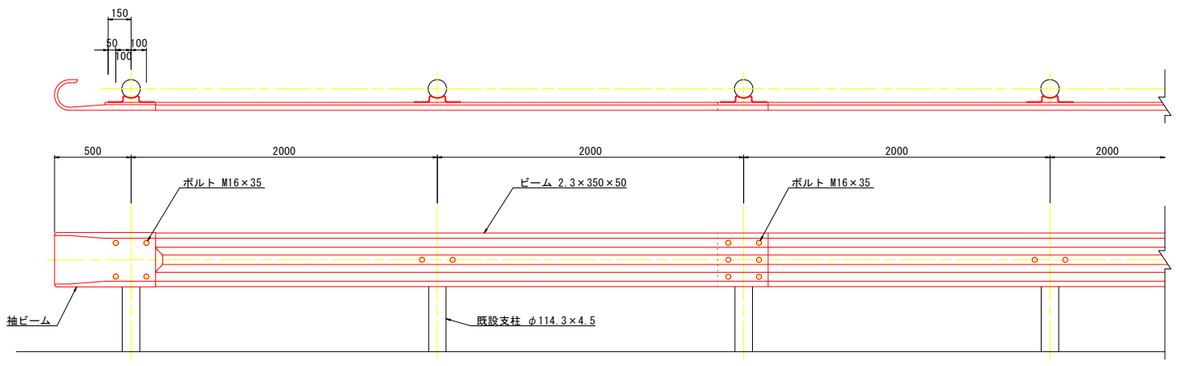


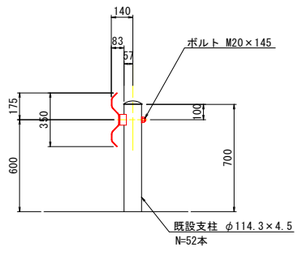
塗替塗装仕様

Ra-Ⅲ.系塗装（はけ,ローラー）

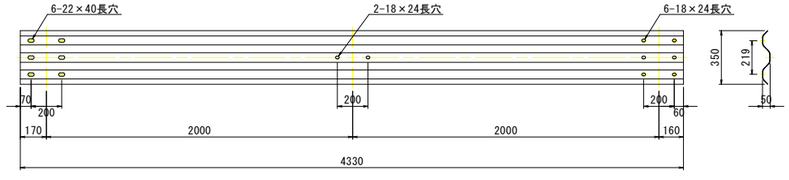
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3種ケレン		4時間以内
下塗	鉛・クロムフリーさび止めペイント（鋼材露出部のみ）	(140)	1日～10日以内
下塗	鉛・クロムフリーさび止めペイント	140	1日～10日以内
下塗	鉛・クロムフリーさび止めペイント	140	1日～10日以内
中塗	長油性フタル酸樹脂塗料用中塗	120	2日～10日以内
上塗	長油性フタル酸樹脂塗料上塗	110	

姿 図 S=1:20

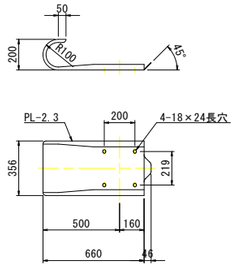




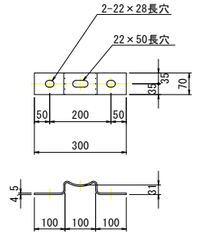
ビーム S=1:20



袖 ビ ー ム S=1:20



ブラケット S=1:10



施工フローチャート

防護柵補修工

準 備 工
↓
既設部材取り外し
↓
素地調整（3種ケレン）
↓
下塗
（鉛・クロムフリーさび止めペイント）
↓
中塗
（長油性フタル酸樹脂塗料用中塗）
↓
上塗
（長油性フタル酸樹脂塗料上塗）
↓
養生
↓
レール取替部材取付

工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	防護柵補修工（防護柵）		
作成年月日	2026年7月		
縮 尺	図 示	図面番号	18 / 18
会 社 名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

参考図書

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0001　表

清掃・水洗い　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 清掃・水洗い 時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 H=1　-			B=1　清掃・水洗い I=1　時間的制約なし		

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0002　表

素地調整　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 素地調整_2種ケレン 時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=2　2種ケレン(動力工具と手工具の併用) I=1　時間的制約なし			B=2　素地調整 H=1　-		

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0003　表

下塗り塗装　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 下塗り_有機ジングリッチペイント(2回/層) はけ・ローラー,時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 D=5　有機ジンクリッチペイント(2回塗り/層) I=1　時間的制約なし			B=4　下塗り塗装 H=1　-		

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0004　表

下塗り塗装　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 下塗り_弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) はけ・ローラー,時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 D=2　弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) H=1　-			B=4　下塗り塗装 F=1　はけ・ローラー I=1　時間的制約なし		

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0005　表

中塗り塗装　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 中塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_淡彩 はけ・ローラー,時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 E=2　弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 G=2　淡彩			B=5　中塗り塗装 F=1　はけ・ローラー H=1　-		
I=1　時間的制約なし					

施工単価表

塗替塗装　　SDT00029　　単第0 -0006　表

上塗り塗装　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_塗替塗装【材工共】 上塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_淡彩 はけ・ローラー,時間的制約なし	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 E=3　弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 G=2　淡彩			B=6　上塗り塗装 F=1　はけ・ローラー H=1　-		
I=1　時間的制約なし					

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)　S1020035　単第0 -0007　表

補修延べ延長25m未満の場合　1　構造物　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	1.800	人			
注入材（エポキシ樹脂2種） ボンドE2420D相当品 3kg/セット	0.440	kg			
シール材(2液型エポキシ樹脂系接着剤) ショーボンド＃101相当品 1kgセット	3.439	kg			
低圧注入器具 100セット/ケース	99.000	個			
諸雑費	6	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	構造物			
A=4　【F】注入材(kg) C=5　【F】シール材(kg) E=6　【F】低圧注入器具(個)			B=0.44　注入材の必要数量(kg/構造物) D=2.51　シール材の設計数量(kg/構造物) F=99　低圧注入器具の必要数量(個/構造物)		

施工単価表

断面修復工(左官工法)　S1020039　単第0 -0008　表

(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)　修復延べ体積0.1m3未満の場合　1　構造物　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.800	人			
特殊作業員	5.300	人			
普通作業員	2.800	人			
ポリマーセメントモルタル 左官工法用（コテ塗り）	0.112	m3			
諸雑費	8	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	構造物			
A=7　【F】断面修復材(m3)			B=0.095	断面修復材の設計数量(m3/構造物)	

施工単価表

表面含浸工　　V0001　　単第0 -0009　表

含浸材塗布　　けい酸塩系表面保護材　　時間的制約無　高所作業車無　1橋当り300m2　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.5	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	2.5	人			
けい酸塩系表面保護材 スーパーシールド相当品 ロス率 15%	28.8	L			
塗布量確認材 スーパーシールド専用塗布量確認材相当品 5組/セット	1	セット			
機械経費 薬剤噴射器、給水タンク、発電機(2kVA)	1	式			
諸雑費	10	%			#09 労務費の10%
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

沓座モルタル補修工　　V0002　　単第0 -0010　表

無収縮モルタル　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉	0.1	m3			単第0-0011　表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.9	m2			単第0-0012　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

モルタル練　　SPK25040158　　単第0 -0011　表

高炉　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　82.04%　材料構成比:　17.96%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　102,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

型枠　SPK25040159　単第0 -0012　表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

漏水対策工（A1）　V0010　単第0 -0013　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
サイド・ドレン SDL L=500	2	本			
サイド・ドレン SDL L=1000	1	本			
サイド・ドレン SDL L=2000	2	本			
サイド・ドレン SDL 主桁用 L=700	4	本			
ドレンシーラー 10*30*1000	8.8	本			
ドレンバンド(SUS) SDL トラス小ネジ,N,SW付	20	本			
ジョイント SDL	8	個			
フタ材 SDL 差込品	2	個			
流末パイプ溶接	1	箇所			
塩ビタケノコ 50A	1	個			
ドレイナー 3t*35*100,150° L=1000	2	本			
ドレイナー 3t*35*100,150° L=1500	2	本			

施工単価表

漏水対策工（A1）　V0010　単第0 -0013　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ドレイナー 3t*35*100,150° L=2000	2	本			
ジョイント ドレイナー 35*100	5	個			
ドレンシーラー 3*30*1000	9	本			
フレキシブルホース φ50	3	m			
トライドンバンド(SUS) HAS-36	1	個			
押えバンド(SUS) 50A	6	個			
アンカー(SUS) φ8*65 ナイロンナット付	74	本			
タッピングボルト M8*25	38	本			
丸座金(SUS) 1.5*24φ*8.5φ 止水パッキン付	80	個			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	4	人			
普通作業員	1	人			

施工単価表

漏水対策工（A1）　V0010　単第0 -0013　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1	日			
諸雑費	10	%			#09 （労務費）
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

漏水対策工（P1）　V0011　単第0 -0014　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
レック・ドレン 50*150*70*80 L=1000	1	本			
レック・ドレン 50*150*70*80 L=1500	1	本			
レック・ドレン 50*150*70*80 L=2000	2	本			
ドレンシーラー 5*40*1000	6.5	本			
ドレンバンド(SUS) 3t*30 トラス小ネジ,N,W,P付	11	本			
ジョイント 70*80	3	個			
フタ溶接加工 70*80	2	箇所			
流末パイプ溶接	1	箇所			
塩ビタケノコ 50A	1	個			
ドレイナー 3t*35*80,150° L=1000	3	本			
ドレイナー 3t*35*80,150° L=2000	2	本			
ジョイント ドレイナー 35*80	4	個			

施工単価表

漏水対策工（P1）　V0011　単第0 -0014　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ドレンシーラー 3*30*1000	7	本			
フレキシブルホース φ50	3	m			
トライドンバンド(SUS) HAS-36	1	個			
C型吊り金具(SUS) S-C0316	2	個			
オメガクリップ(SUS) S-54C	2	個			
押えバンド(SUS) 50A	3	個			
アンカー(SUS) φ8*65 ナイロンナット付	6	本			
タッピングボルト M8*25	61	本			
丸座金(SUS) 1.5*24φ*8.5φ 止水パッキン付	50	個			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	4	人			
普通作業員	1	人			

施工単価表

漏水対策工（P1）　V0011　単第0 -0014　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1	日			
諸雑費	10	%			#09 （労務費）
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

漏水対策工（A2）　V0012　単第0 -0015　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
サイド・ドレン SDL L=500	2	本			
サイド・ドレン SDL L=1000	1	本			
サイド・ドレン SDL L=2000	2	本			
サイド・ドレン SDL 主桁用 L=700	4	本			
ドレンシーラー 10*30*1000	8.8	本			
ドレンバンド(SUS) SDL トラス小ネジ,N,SW付	20	本			
ジョイント SDL	8	個			
フタ材 SDL 差込品	2	個			
流末パイプ溶接	1	箇所			
塩ビタケノコ 50A	1	個			
ドレイナー 3t*35*100,150° L=1000	2	本			
ドレイナー 3t*35*100,150° L=1500	2	本			

施工単価表

漏水対策工（A2）　V0012　単第0 -0015　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ドレイナー 3t*35*100,150° L=2000	2	本			
ジョイント ドレイナー 35*100	5	個			
ドレンシーラー 3*30*1000	9	本			
フレキシブルホース φ50	3	m			
トライドンバンド(SUS) HAS-36	1	個			
押えバンド(SUS) 50A	6	個			
アンカー(SUS) φ8*65 ナイロンナット付	74	本			
タッピングボルト M8*25	38	本			
丸座金(SUS) 1.5*24φ*8.5φ 止水パッキン付	80	個			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	4	人			
普通作業員	1	人			

施工単価表

漏水対策工（A2）　V0012　単第0 -0015　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1	日			
諸雑費	10	%			#09 （労務費）
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

舗装版破砕　SPK25040306　単第0 -0016　表

アスファルト舗装版　障害等無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比: 12.85%　労務構成比: 81.24%　材料構成比: 5.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0017　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.42%　労務構成比: 10.48%　材料構成比: 88.10%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,667.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.95%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.15%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.15%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0017　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.42%　労務構成比: 10.48%　材料構成比: 88.10%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,667.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	87.50%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

橋面防水工(補修) 塗膜系防水　　SS000255　　単第0 -0018　表

アスファルト系　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
塗膜系防水【材工共】 アスファルト系 補修	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　　-					

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0019　表

ゼブラ_45cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	93.450	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　ゼブラ_45cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0019　表

ゼブラ_45cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0020　表

矢印・記号・文字_15cm換算　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=13　矢印・記号・文字_15cm換算 E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0020　表

矢印・記号・文字_15cm換算　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

排水管設置工　　V0003　　単第0 -0021　表

TSステンレス管　　φ150　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置（L-1） SUS304 φ152 t=0.5mm 天板t=2.0mm ｱﾝｶｰ・ｼｰﾙ材含む	5.0	基			
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置（L-2） SUS304 φ152 t=0.5mm 天板t=2.0mm ｱﾝｶｰ・ｼｰﾙ材含む	2.0	基			
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置（L-3） SUS304 φ152 t=0.5mm 天板t=2.0mm ｱﾝｶｰ・ｼｰﾙ材含む	1.0	基			
取付金具（T-1） SS400 t=6.0mm 溶融亜鉛ﾒｯｷ BN・EPDM含む	6.0	組			
取付金具（T-2） SS400 t=6.0mm 溶融亜鉛ﾒｯｷ BN・EPDM含む	2.0	組			
土木一般世話役	2.6	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	4.0	人			
諸雑費	5	%			#09 労務費の5%
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

排水管撤去工　　V0004　　単第0 -0022　表

鋼管φ100　　切断のみ　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	1.0	人			
諸雑費	15	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

素地調整　SPK25040312　単第0 -0023　表

防護柵類　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,347.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
塗装工	97.09%		塗装工		RTPC00013 RTPT00013
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　防護柵類			C=1　-(全ての費用)		

施工単価表

付属構造物塗替（1回目） SPK25040313 単第0 -0024 表

鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩 防護柵類・落石防止柵類 1 m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 92.40% 材料構成比: 7.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価： 1,191.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
塗装工	90.59%		塗装工		RTPC00013 RTPT00013
その他(労務)			その他(労務)		ER009
鉛・クロムフリーさび止めペイント	7.60%		鉛・クロムフリーさび止めペイント		TTPC00386 TTPT00386
積算単価			積算単価		EP001
A=1 鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩 G=1 -(全ての費用)			C=4 防護柵類・落石防止柵類		

施工単価表

付属構造物塗替（2回目）　SPK25040313　単第0 -0025　表

鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩　防護柵類・落石防止柵類　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 92.40%　材料構成比: 7.60%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,191.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
塗装工	90.59%		塗装工		RTPC00013 RTPT00013
その他(労務)			その他(労務)		ER009
鉛・クロムフリーさび止めペイント	7.60%		鉛・クロムフリーさび止めペイント		TTPC00386 TTPT00386
積算単価			積算単価		EP001
A=1　鉛・クロムフリー錆止めペイント 下塗 淡彩 G=1　-(全ての費用)			C=4　防護柵類・落石防止柵類		

施工単価表

付属構造物塗替　SPK25040313　単第0 -0026　表

長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 白色　防護柵類・落石防止柵類　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 93.58%　材料構成比: 6.42%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,176.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
塗装工	91.75%		塗装工		RTPC00013 RTPT00013
その他(労務)			その他(労務)		ER009
中・上塗り_長油性フタル酸樹脂塗料 JISK5516,2種 中塗用,白	6.42%		長油性フタル酸樹脂塗料 (JIS K5516 2種) 淡彩色 中塗用		TTPCD0173 TTPT00069
積算単価			積算単価		EP001
A=9 長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 白色 G=1 -(全ての費用)			C=4 防護柵類・落石防止柵類		

施工単価表

付属構造物塗替　SPK25040313　単第0 -0027　表

長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 白色　防護柵類・落石防止柵類　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 93.54%　材料構成比: 6.46%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,176.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
塗装工	91.71%		塗装工		RTPC00013 RTPT00013
その他(労務)			その他(労務)		ER009
中・上塗り_長油性フタル酸樹脂塗料 JISK5516,2種 上塗用,白	6.46%		長油性フタル酸樹脂塗料 (JIS K5516 2種) 淡彩色 上塗用		TTPCD0185 TTPT00070
積算単価			積算単価		EP001
A=23 長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 白色 G=1 -(全ての費用)			C=4 防護柵類・落石防止柵類		

施工単価表

防護柵設置工(Gr) レール設置　SS000125　単第0 -0028　表

路側用_A・B・C種 手間のみ　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
部材設置【手間のみ】 レール設置 A,B,C	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　路側用_A・B・C種 E=1　-			B=2　手間のみ F=1　-		

施工単価表

防護柵設置工(Gr) レール撤去　SS000129　単第0 -0029　表

路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
部材撤去【手間のみ】 レール撤去 A,B,C(Ap,Bp,Cp)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種) C=1　-			B=1　-		

施工単価表

部材取替工　　V0005　　単第0 -0030　表

材料のみ　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型ガードレール部材(直ビーム) C(2.3×350×4330) 塗装(白色)	24.0	枚			
標準型ガードレール部材(直ビーム) C(2.3×350×2330) 塗装(白色)	2.0	枚			
標準型ガードレール部材(袖ビーム) B・C(2.3×356×660) 塗装(白色)	4.0	枚			
標準型ガードレール部材(ブラケット) C型(4.5×70×31×300) 塗装(白色)	52.0	個			
標準型ガードレール部材(ボルト・ナット) Am・Bm・B・C(M20×145) めっき	52.0	本			
標準型ガードレール部材(ボルト・ナット) A・B・C(M16×35) めっき	216.0	本			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

橋名板等取付　　SPK25040297　　単第0 -0031　表

橋名板 300×150×15　　1　枚　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 8.39%　材料構成比: 91.61%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 47,162.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
橋名板 ブロンズ製,150×300×15 国土交通省タイプ	91.61%		銘板 300×200×13		TTPCH0045 TTPT00210
積算単価			積算単価		EP001
A=1　橋名板 300×150×15					

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0032　表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　DID区間無し　運搬距離18.5km以下(14.4km超)　1　m3　当り

機械構成比: 40.77%　労務構成比: 44.82%　材料構成比: 14.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,054.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=56　運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0033　表

舗装版破砕　DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 44.05%　労務構成比: 39.87%　材料構成比: 16.08%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,615.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46　運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬　SPK25040411　単第0 -0034　表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊　片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)　1　t　当り

機械構成比:　13.79%　労務構成比:　83.40%　材料構成比:　2.81%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,989.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付BT2t積2.9t吊 C=4　片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)			B=1　DID区間無し		

施工単価表

足場工（上部工部）　V0006　単第0 -0035　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
足場工(床版補強工) 桁高1.5m未満	320	m2			単第0-0036　表
足場工（朝顔）（床版補強工） 両側朝顔	320	m2			単第0-0037　表
防護工（床版補強工） 板張防護工 両側朝顔	320	m2			単第0-0038　表
防護工（床版補強工） シート張防護工 両側朝顔	320	m2			単第0-0039　表
シート張防護工（床面） 塗装用吊足場	1	式			
離剤工用養生シート工	1	式			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

足場工(床版補強工)　S3030011　単第0 -0036　表

桁高1.5m未満　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.130	人			
足場損料	4.600	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=2　桁高1.5m未満			B=4.6	主体足場を架設している供用月数(月)	

施工単価表

足場工（朝顔）（床版補強工）　S3030013　単第0 -0037　表

両側朝顔　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.022	人			
足場損料	4.600	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　両側朝顔			B=4.6　朝顔を架設している供用月数		

施工単価表

防護工（床版補強工） S3030015 単第0 -0038 表

板張防護工 両側朝顔 1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.018	人			
板張防護材損料	4.600	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1 両側朝顔 C=4.6 防護工を架設している供用月数			B=1 板張防護工		

施工単価表

防護工（床版補強工） S3030015 単第0 -0039 表

シート張防護工 両側朝顔 1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.004	人			
シート張防護材損料	4.600	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1 両側朝顔 C=4.6 防護工を架設している供用月数			B=2 シート張防護工		

施工単価表

足場工（橋脚部）　V0007　単第0 -0040　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	140	掛m2			単第0-0041　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場　S0380　単第0 -0041　表

手摺先行型枠組足場　100　掛m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	掛m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	掛m2			
A=1　手摺先行型枠組足場 C=0　潮待割増			B=1　安全ネットを設置しない		

施工単価表

安全衛生防護具　V0008　単第0 -0042　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
全面マスク 電動ファン付呼吸用保護具	4	台			
呼吸用保護フィルター 全面マスク用フィルタ	148	個			
使い捨て化学防護服	148	着			
化学防護手袋	148	双			
シューズカバー	148	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

ばく露防止対策　　V0009　　単第0 -0043　表

環境対策機材　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
負圧集塵装置 リース単価	2	台・月			
負圧集塵装置用1次2時フィルター 1日1枚使用/台	37	枚			
負圧集塵装置用チャコールフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
負圧集塵装置用HEPAフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
吸気用ダクト	10	m			
排気用ダクト	100	m			
真空掃除機 リース単価	2	台・月			
真空掃除機用1次フィルター 1週間1枚使用/台	8	枚			
真空掃除機用2次フィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
真空掃除機用チャコールフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
真空掃除機用HEPAフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
簡易セキュリティールーム	1	台			

施工単価表

ばく露防止対策　　V0009　　単第0 -0043　表

環境対策機材　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
エアシャワー リース単価	2	台・月			
エアシャワー用1次フィルター 1週間1枚使用/台	8	枚			
エアシャワー用チャコールフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
エアシャワー用HEPAフィルター 3ヵ月1枚使用/台	1	枚			
運賃（往復）・積み降ろし積み込み	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

本　工　事　総　括　表

橋梁修繕工事（橋本橋）

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	単位	計算数量	計上数量	備考
	工種	種別	細別	規格				
鋼橋架設工事								
	現場塗装工							
		橋梁塗装工						
			塗膜除去	塗膜除去工	m2	641.7	642	計第1表
				塗膜剥離剤 STRIPPER相当品	kg	480.6	481	計第1表
				廃材の回収・積込	m2	641.7	642	計第1表
				ペール缶	個	70.0	70	計第1表
			素地調整	清掃・水洗い	m2	641.7	642	計第2-4表
				2種ケレン（動力工具と手工具の併用）	m2	641.7	642	計第2-4表
			下塗	塗替塗装　下塗り塗装 有機ジンクリッチペイント（2回塗り/層）	m2	641.7	642	計第2-4表
			下塗	塗替塗装　下塗り塗装　弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料（2層）	m2	641.7	642	計第2-4表
			中塗	塗替塗装　中塗り塗装　弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用_淡彩	m2	641.7	642	計第2-4表
			上塗	塗替塗装　上塗り塗装　弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_淡彩	m2	641.7	642	計第2-4表
	橋梁補修工							
		ひび割れ補修工						
			低圧注入工	低圧注入工法（２種） 1構造物当り補修延べ延長25m未満の場合	構造物	1.0	1	計第5-6表
		断面修復工						
			左官工法	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む 1構造物当り補修延べ体積0.1m3未満の場合	構造物	1.0	1	計第7-8表
		表面保護工						
			表面含侵工	下地処理	m2	484.1	484	計第9表
				含浸材塗布 スーパーシールド工法相当品 1橋当り300m2以上	m2	484.1	484	計第9表
		支承補修工						
			支承補修工	沓座モルタル補修工	式	1.0	1	計第10表
		伸縮補修工						
			漏水対策工	A1	箇所	1.0	1	計第11表
				P1	箇所	1.0	1	計第12表
				A2	箇所	1.0	1	計第13表
	舗装工							
		舗装打換え工						
			As舗装版破砕・積込み	平均　t=5cm	m2	279.2	279	計第14表
			表層	表層（車道・路肩部）	m2	279.2	279	計第14表
		橋面防水工						
			橋面防水	塗膜系防水（アスファルト系）補修	m2	279.2	279	計第14表
				成型目地材 t=5mm W=30mm 材料（ロス率含む）	m	131.9	132	計第14表
				排水用導水管φ18　材料費（ロス率む）	m	104.1	104	計第14表
	区画線工							
		区画線工						
			溶融式区画線	ゼブラ 45cm 白色	m	2.3	2	計第14表
				矢印・記号・文字 15cm 換算 白色	m	18.6	19	計第14表
	橋梁付属物工							
		排水施設工						
			排水管補修工	排水管設置工	式	1.0	1	計第15表
				排水管撤去工	式	1.0	1	計第15表
		防護柵補修工						
			素地調整	素地調整（防護柵）3種ケレン	m2	13.6	14	計第16表
			下塗（防護柵）	下塗（防護柵）（1回目）	m2	13.6	14	計第16表
			下塗（防護柵）	下塗（防護柵）（2回目）	m2	13.6	14	計第16表
			中塗（防護柵）	中塗（防護柵）	m2	13.6	14	計第16表
			上塗（防護柵）	上塗（防護柵）	m2	13.6	14	計第16表
			部材取替工	防護柵設置工（Gr）レール撤去 手間のみ	m	101.7	102	計第16表
				防護柵設置工（Gr）レール設置 手間のみ	m	101.7	102	計第16表
				防護柵設置工　材料のみ	式	1.0	1	計第16表
			橋名板等取付	橋名板等取付	枚	3.0	3	計第16表

	構造物撤去工							
		運搬処理工						
			殻運搬	Co殻運搬　※断面修復工	m3	0.07	0.1	計第17表
			殻運搬	As殻運搬　※As舗装版破砕	m3	14.0	14	計第17表
			殻処分	Co殻処分　※断面修復工	t	0.2	0.2	計第17表
			殻処分	As殻処分　※As舗装版破砕	t	32.8	33	計第17表
		現場発生品及び支給品運搬						
			現場発生品及び支給品運搬	※排水管撤去、防護柵撤去	t	0.9	0.9	計第17表
			スクラップ	※排水管撤去、防護柵撤去	t	0.9	0.9	計第17表
	仮設工							
		任意仮設工						
			足場工	上部工部 足場(板張防護を含む)	m2	319.8	320	計第18表
				上部工部 朝顔	m2	319.8	320	計第18表
				上部工部 板張防護工(朝顔)	m2	319.8	320	計第18表
				上部工部 シート張防護工(朝顔)	m2	319.8	320	計第18表
				上部工部 シート張防護工(足場床面)	m2	319.8	320	計第18表
				上部工部 養生工(剥離剤工用養生シート)2回	m2	319.8	320	計第18表
				橋脚部　枠組足場	掛m2	136.2	140	計第18表
安全費								
	安全費							
		呼吸用保護具等費用						
			安全衛生保護具	安全衛生防護具	式	1.0	1	計第19表
			ばく露防止対策	環境対策資機材	式	1.0	1	計第20表

塗膜剝離工　数量計算書

計第1表

塗膜剝離工

塗膜剝離面積（試験時）　＝　0.04　m2　(0.2m×0.2m)
塗膜採取量（試験時）　＝　0.02　kg　(20g) 推定値
塗装面積　＝　638.97　＋　2.69　＝　641.66　m2
主桁・横桁　支承　(塗替え塗装工より)
標準塗付け量　＝　0.7　kg/m2　(建設資材参考値)

工法	名　称	数　量
塗膜除去工	641.66	641.66　m2
剥離剤使用量	641.66　×　0.70　×　1.07 (ロス率7%)	480.60　kg
塗膜剥離量	641.66　÷　0.04　×　0.02	320.83　kg
処分量	480.60　＋　320.83	801.43　kg

ペール缶（想定）
処分量　801.43　kg
安全衛生防護具

名称	単位	数　量
ペール缶 20L	個	70

塗替塗装工　数量計算書（1）

計第2表

塗替塗装工

塗装面積	＝	638.97	＋	2.69	＝	641.66	m2
		主桁・横桁		支承			

素地調整	清掃・水洗い	合計=	641.66	(m2)
	2種ケレン（動力工具と手工具の併用）	合計=	641.66	(m2)
下塗	有機ジンクリッチペイント’（2回塗り/層）	合計=	641.66	(m2)
	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料（2層）	合計=	641.66	(m2)
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用_淡彩	合計=	641.66	(m2)
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_淡彩	合計=	641.66	(m2)

塗替え塗装工　数量計算書（2）

計第3表

塗替え塗装工（図面　塗替え塗装工その1～3）

工法	名　　称	面積(m2)
主桁塗装 主桁01,02,03 (A1～P1) N=3箇所	（塗替え塗装工より）	
	(1.026*24.90*2+(0.22*6.32+(0.22+0.24)/2*0.15+0.24*11.96 +(0.24+0.22)/2*0.15+0.22*6.32)-0.01*24.90+(0.26*3.12+(0.26 +0.32)/2*0.10+0.32*3.00+(0.32+0.35)/2*12.26+(0.35+0.32)/2 *0.10+0.32*3.00+(0.32+0.26)/2*0.10+0.26*3.12)*2-0.01*24.90 +0.10*1.00*2*9+0.09*1.00*2*24)*3	233.76
枝桁塗装 枝桁（上流側） (A1～P1) N=1箇所	(1.019*0.575+(1.019+0.624)/2*0.597+0.624*3.63+0.51*0.158) *2+(0.20*4.802+0.016*0.158-0.016*4.802)*2+0.20*4.802 +0.016*0.158	9.58
主桁塗装 主桁01,02,03 (P1～A2) N=3箇所	(1.026*24.90*2+(0.22*6.32+(0.22+0.24)/2*0.15+0.24*11.96 +(0.24+0.22)/2*0.15+0.22*6.32)-0.01*24.90+(0.26*3.12+(0.26 +0.32)/2*0.10+0.32*3.00+(0.32+0.35)/2*12.26+(0.35+0.32)/2 *0.10+0.32*3.00+(0.32+0.26)/2*0.10+0.26*3.12)*2-0.01*24.90 +0.10*1.00*2*9+0.09*1.00*2*24)*3	233.76
枝桁塗装 枝桁（下流側） (P1～A2) N=1箇所	(1.019*0.575+(1.019+0.624)/2*0.597+0.624*3.63+0.51*0.158) *2+(0.20*4.802+0.016*0.158-0.016*4.802)*2+0.20*4.802 +0.016*0.158	9.58
落橋防止装置塗装 (A1～A2) N=3箇所	(0.38*0.09+0.009*0.09)*2*3	0.21
端対傾構塗装 端対傾構・横桁 (A1～P1) N=1箇所	(0.25*2.125*2+0.09*2.125*4+(0.075*0.76*4)*2+0.125*2.125*4 +0.102*2*0.034*2*2)*2+0.25*1.21*2+0.09*1.21*4+0.011*2*2	7.83
対傾構塗装 対傾構 (A1～P1) N=5箇所	(0.09*2.13*4*2+0.075*0.975*4*2+0.024*2*2 +0.052*2+0.009*2*2)*2*5	23.55
横桁塗装 横桁 (A1～P1) N=1箇所	(0.72*2.364*2+0.20*2.364*4-0.01*2.364*2 +0.034*2+0.044*2)*2	10.81
横構塗装 横構 (A1～P1) N=24箇所	0.13*2.308*4*2+0.13*2.935*4*2+0.13*2.380*4*8 +0.13*3.167*4*2+0.13*3.030*4*3+0.13*2.374*4*2 +0.13*3.020*4*3+0.13*3.169*4*2	33.85
端対傾構塗装 端対傾構・横桁 (P1～A2) N=1箇所	(0.25*2.125*2+0.09*2.125*4+(0.075*0.76*4)*2+0.125*2.125*4 +0.102*2*0.034*2*2)*2+0.25*1.21*2+0.09*1.21*4+0.011*2*2	7.83
対傾構塗装 対傾構 (P1～A2) N=5箇所	(0.09*2.13*4*2+0.075*0.975*4*2+0.024*2*2 +0.052*2+0.009*2*2)*2*5	23.55
横桁塗装 横桁 (P1～A2) N=1箇所	(0.72*2.364*2+0.20*2.364*4-0.01*2.364*2 +0.034*2+0.044*2)*2	10.81
横構塗装 横構 (P1～A2) N=24箇所	0.13*2.308*4*2+0.13*2.935*4*2+0.13*2.380*4*8 +0.13*3.167*4*2+0.13*3.030*4*3+0.13*2.374*4*2 +0.13*3.020*4*3+0.13*3.169*4*2	33.85
	合計	638.97

塗替え塗装工　数量計算書（3）

計第4表

塗替え塗装工（支承部）　　（図面　支承補修工その1）

工法	名　　称	面積(m2)
塗替え塗装工 支承102～104 支承201 N=4基	（支承補修工より）	
	(0.041+(0.018+0.058+0.020)*2)*4	0.93
塗替え塗装工 支承301～303 支承401～403 N=6基	(0.032+(0.033+0.058+0.020)*2)*6	1.52
塗替え塗装工 支承101,404 N=2基	(0.048+(0.026+0.011)*2)*2	0.24
	合計	2.69

ひび割れ補修工法（低圧注入工法）　数量計算書（1）

計第5表

ひび割れ補修工法（低圧注入工法）

ひび割れ補修工法（低圧注入工法)数量表より

工法	名　　称		長さ(m)	注入量(m3)
低圧注入工法 (0.2mm≦t<1.0mm)	床版（下面）		9.880	0.000114
	地覆（上面）		6.320	0.000081
	下部工（上面・側面）		8.430	0.000150
	合計		24.630	0.000345
シール材	幅(m)	厚さ(m)	長さ(m)	注入量(m3)
	0.030	0.002	24.630	0.001478

ひび割れ補修工法（低圧注入工法）

注入材　　：ボンドE2420D相当品（エポキシ樹脂2種）

比重　1100　　kg/m3

シール材　　：ショーボンド＃101相当品

比重　1700　　kg/m3

ロス率　　：注入材料　15%、シール材　37%

低圧注入器具　　：　ピッチ　　250　mm

注入材	長さ				合計=	24.6	(m)	
	注入量				合計=	0.000345	(m3)	
		0.000345	×	1100	合計=	0.38	(kg)	
		0.38	×	1.15	合計=	0.44	(kg)	必要数量
シール材	長さ				合計=	24.6	(m)	
	注入量				合計=	0.001478	(m3)	
		0.001478	×	1700	合計=	2.51	(kg)	設計数量
		2.51	×	1.37	合計=	3.44	(kg)	
低圧注入器具	長さ				合計=	24.6	(m)	
	数量	24.630	÷	0.25	合計=	99	(個)	必要数量

ひび割れ補修工法（低圧注入工法）　数量計算書（2）

（図面　上部工補修図その1～2、下部工補修図その1）　　計第6表

位置		番号	幅 (mm)	長さ (mm)	深さ (mm)	箇所数	合計		工法
							長さ(m)	体積(m3)	
床版	下面	B1	0.20	400	50	1	0.40000	0.000004	低圧注入工法
		B2	0.20	280	50	1	0.28000	0.000003	低圧注入工法
		B3	0.20	300	50	1	0.30000	0.000003	低圧注入工法
		B4	0.20	1700	50	1	1.70000	0.000017	低圧注入工法
		B5	0.20	350	50	1	0.35000	0.000004	低圧注入工法
		B6	0.20	1000	50	1	1.00000	0.000010	低圧注入工法
		B7	0.20	950	50	1	0.95000	0.000010	低圧注入工法
		B8	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B9	0.20	500	50	1	0.50000	0.000005	低圧注入工法
		B10	0.20	700	50	1	0.70000	0.000007	低圧注入工法
		B11	0.20	400	50	1	0.40000	0.000004	低圧注入工法
		B12	0.20	1700	50	1	1.70000	0.000017	低圧注入工法
		B13	0.40	1400	50	1	1.40000	0.000028	低圧注入工法
地覆	上面	B14	0.20	300	50	1	0.30000	0.000003	低圧注入工法
		B15	0.20	250	50	1	0.25000	0.000003	低圧注入工法
		B16	0.20	650	50	1	0.65000	0.000007	低圧注入工法
		B17	0.20	800	50	1	0.80000	0.000008	低圧注入工法
		B18	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B19	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B20	0.20	150	50	1	0.15000	0.000002	低圧注入工法
		B21	0.20	300	50	1	0.30000	0.000003	低圧注入工法
		B22	0.20	70	50	1	0.07000	0.000001	低圧注入工法
		B23	0.20	350	50	1	0.35000	0.000004	低圧注入工法
		B24	0.30	1150	50	1	1.15000	0.000017	低圧注入工法
		B25	0.30	1900	50	1	1.90000	0.000029	低圧注入工法
下部工	上面・側面	B26	0.50	280	50	1	0.28000	0.000007	低圧注入工法
		B27	0.50	800	50	1	0.80000	0.000020	低圧注入工法
		B28	0.40	800	50	1	0.80000	0.000016	低圧注入工法
		B29	0.30	800	50	1	0.80000	0.000012	低圧注入工法
		B30	0.60	750	50	1	0.75000	0.000023	低圧注入工法
		B31	0.30	300	50	1	0.30000	0.000005	低圧注入工法
		B32	0.30	200	50	1	0.20000	0.000003	低圧注入工法
		B33	0.30	200	50	1	0.20000	0.000003	低圧注入工法
		B34	0.40	540	50	1	0.54000	0.000011	低圧注入工法
		B35	0.20	500	50	1	0.50000	0.000005	低圧注入工法
		B36	0.40	530	50	1	0.53000	0.000011	低圧注入工法
		B37	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B38	0.20	530	50	1	0.53000	0.000005	低圧注入工法
		B39	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B40	0.20	200	50	1	0.20000	0.000002	低圧注入工法
		B41	0.20	300	50	1	0.30000	0.000003	低圧注入工法
		B42	0.30	1300	50	1	1.30000	0.000020	低圧注入工法
						合　計	24.63000	0.000345	

※深さは推定値である。

断面修復工　数量計算書（1）

計第7表

断面修復工

断面修復工　数量表より

工法	名　　称	断面修復工(m3)	断面修復工(m2)	ｺﾝｸﾘｰﾄ取壊し(m3)
断面修復工	床版（下面）	0.00438	0.0875	0.0030
	地覆（上面・側面・下面）	0.03638	0.7273	0.0177
	下部工（上面・側面）	0.05437	0.5066	0.0444
	合計	0.09513	1.3214	0.0651

断面補修材　：ポリマーセメント系　　合計= 0.095 (m3)　　設計数量

比重　1900　kg/m3

ロス率　0.18　%

0.10 × 1900　　合計= 180.50 (kg)　　設計数量

180.50 × 1.18　　合計= 212.99 (kg)　　必要数量

プライマー塗布　　合計= 1.32 (m2)

コンクリートはつり　　合計= 0.07 (m3)

殻運搬処理工(鉄筋コンクリート)　　合計= 0.07 (m3)

運搬処理工にて計上

処分費　0.070 × 2.5　　合計= 0.17 (t)

断面修復工　数量計算書（2）

計第8表

断面修復工　　（図面　上部工補修図その1～2、下部工補修図その1）

工法	位置		補修分類	番号	損傷寸法			現況深さ (mm)	断面修復工		コンクリート取壊し
					幅 (mm)	長さ (mm)	深さ (mm)		体積 (m3)	面積 (m2)	体積 (m3)
断面修復工法（左官工法）	床版	下面	断面欠損	A1	350	100	50	20	0.00175	0.0350	0.0011
				A2	300	80	50	10	0.00120	0.0240	0.0010
				A3	100	250	50	20	0.00125	0.0250	0.0008
				A4	50	20	50	20	0.00005	0.0010	0.0000
				A5	50	50	50	5	0.00013	0.0025	0.0001
	地覆	上面・側面・下面	断面欠損	A6	100	200	50	10	0.00100	0.0200	0.0008
				A7	200	130	50	15	0.00130	0.0260	0.0009
				A8	30	160	50	15	0.00024	0.0048	0.0002
				A9	150	60	50	25	0.00045	0.0090	0.0002
				A10	100	200	50	15	0.00100	0.0200	0.0007
				A11	200	180	50	25	0.00180	0.0360	0.0009
				A12	100	50	50	15	0.00025	0.0050	0.0002
				A13	50	50	50	15	0.00013	0.0025	0.0001
				A14	100	100	50	20	0.00050	0.0100	0.0003
				A15	50	50	50	20	0.00013	0.0025	0.0001
				A16	360	300	50	50	0.00540	0.1080	0.0000
				A17	600	250	50	50	0.00750	0.1500	0.0000
				A18	500	250	50	0	0.00625	0.1250	0.0063
				A19	150	200	50	20	0.00150	0.0300	0.0009
				A20	500	200	50	20	0.00500	0.1000	0.0030
				A21	50	100	50	10	0.00025	0.0050	0.0002
				A22	130	200	50	15	0.00130	0.0260	0.0009
				A23	50	100	50	15	0.00025	0.0050	0.0002
				A24	50	50	50	15	0.00013	0.0025	0.0001
				A25	100	150	50	15	0.00075	0.0150	0.0005
				A26	100	100	50	15	0.00050	0.0100	0.0004
				A27	100	150	50	0	0.00075	0.0150	0.0008
	下部工	上面・側面	断面欠損	A28	200	250	100	40	0.00500	0.0500	0.0030
				A29	200	200	100	25	0.00400	0.0400	0.0030
				A30	150	250	100	15	0.00375	0.0375	0.0032
				A31	150	250	100	0	0.00375	0.0375	0.0038
				A32	100	100	100	0	0.00100	0.0100	0.0010
				A33	200	200	100	23	0.00400	0.0400	0.0031
				A34	250	250	100	22	0.00625	0.0625	0.0049
				A35	200	150	100	30	0.00300	0.0300	0.0021
				A36	100	150	100	15	0.00150	0.0150	0.0013
				A37	150	150	100	10	0.00225	0.0225	0.0020
				A38	100	150	100	15	0.00150	0.0150	0.0013
				A39	100	150	100	20	0.00150	0.0150	0.0012
				A40	100	100	100	15	0.00100	0.0100	0.0009
				A41	250	150	100	20	0.00375	0.0375	0.0030
				A42	100	100	100	15	0.00100	0.0100	0.0009
				A43	150	150	150	15	0.00338	0.0225	0.0030
				A44	180	120	150	20	0.00324	0.0216	0.0028
				A45	150	200	150	20	0.00450	0.0300	0.0039
	合計								0.09513	1.32140	0.06510

※コンクリート取壊し=幅×長さ×(深さ-現況深さ)とする。

表面含浸工　数量計算書

計第9表

表面含浸工　（図面　上部工補修図その3、下部工補修図その2）

工法	名　　称	面積(m2)
表面含浸工 （けい酸塩系）	（上部工補修図より） 261.47+((0.36+0.36+0.156) *(5.645+19.821+24.898))*2	349.71
	（下部工補修図より） (1.335+1.350)/2*7.994+6.09+0.80*8.00 +(1.338+1.350)/2*7.994+6.14+0.53*8.00 +(2.513+4.967+2.513+4.967)*5.45+8.52	134.40
	合計	484.110

下地処理工　　合計=　484.11　(m2)

表面保護材（含侵材塗布）　　合計=　484.11　(m2)

スーパーシールド工相当品　2回塗り　ロス率　1.15

塗布量　0.25L/m2（1回目150ml/m2，2回目100ml/m2）

塗布量　484.11　×　0.25　合計=　121.03　(m3)　設計数量

121.03　×　1.15　合計=　139.18　(m3)　必要数量

支承補修工　数量計算書

計第10表

（図面　支承補修工その2）

工法	名　　称	体積(m3)
無収縮モルタル (1:1)	（支承補修工より）	
	(0.159*0.035)*10+(0.207*0.04)*2	0.1
型枠		面積(m2)
	((0.40+0.60)*2*0.035)*10 +((0.45+0.65)*2*0.04)*2	0.9

伸縮補修工　数量計算書（1）

計第11表

漏水対策工　（図面　伸縮部補修工その1）

A1

名称	形状寸法	単位	A1			予備	計	備考
			サイド	ドレイナー	排水管			
サイド・ドレン	SDL	本	2				2	L=500
サイド・ドレン	SDL	本	1				1	L=1000
サイド・ドレン	SDL	本	2				2	L=2000
サイド・ドレン	SDL 主桁用	本	4				4	L=700
ドレンシーラー	10*30*1000	本	8.8				8.8	
ドレンバンド(SUS)	SDL	本	20				20	トラス小ネジ,N,SW付
ジョイント	SDL	個	8				8	
フタ材	SDL	個	2				2	差込品
流末パイプ溶接		箇所	1				1	
塩ビタケノコ	50A	個	1				1	
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=1000
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=1500
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=2000
ジョイント	ドレイナー 35*100	個		5			5	
ドレンシーラー	3*30*1000	本		9			9	
フレキシブルホース	φ50	m			3		3	
トライドンバンド(SUS)	HAS-36	個			1		1	
押えバンド(SUS)	50A	個			6		6	
アンカー(SUS)	φ8*65	本	62		12		74	ナイロンナット付
タッピングボルト	M8*25	本		38			38	
丸座金(SUS)	1.5*24φ*8.5φ	個	42	38			80	止水パッキン付

伸縮補修工　数量計算書（2）

計第12表

漏水対策工　（図面　伸縮部補修工その2）

P1

名称	形状寸法	単位	P1			予備	計	備考
			サイド	ドレイナー	排水管			
レック・ドレン	50*150*70*80	本	1				1	L=1000
レック・ドレン	50*150*70*80	本	1				1	L=1500
レック・ドレン	50*150*70*80	本	2				2	L=2000
ドレンシーラー	5*40*1000	本	6.5				6.5	
ドレンバンド(SUS)	3t*30	本	11				11	トラス小ネジ,N,W,P付
ジョイント	70*80	個	3				3	
フタ溶接加工	70*80	箇所	2				2	
流末パイプ溶接		箇所	1				1	
塩ビタケノコ	50A	個	1				1	
ドレイナー	3t*35*80,150°	本		3			3	L=1000
ドレイナー	3t*35*80,150°	本		2			2	L=2000
ジョイント	ドレイナー 35*80	個		4			4	
ドレンシーラー	3*30*1000	本		7			7	
フレキシブルホース	φ50	m			3		3	
トライドンバンド(SUS)	HAS-36	個			1		1	
C型吊り金具(SUS)	S-C0316	個			2		2	
オメガクリップ(SUS)	S-54C	個			2		2	
押えバンド(SUS)	50A	個			3		3	
アンカー(SUS)	φ8*65	本			6		6	ナイロンナット付
タッピングボルト	M8*25	本	30	31			61	
丸座金(SUS)	1.5*24φ*8.5φ	個	19	31			50	止水パッキン付

伸縮補修工　数量計算書（3）

計第13表

漏水対策工　（図面　伸縮部補修工その3）

A2

名称	形状寸法	単位	A2			予備	計	備考
			サイド	ドレイナー	排水管			
サイド・ドレン	SDL	本	2				2	L=500
サイド・ドレン	SDL	本	1				1	L=1000
サイド・ドレン	SDL	本	2				2	L=2000
サイド・ドレン	SDL 主桁用	本	4				4	L=700
ドレンシーラー	10*30*1000	本	8.8				8.8	
ドレンバンド(SUS)	SDL	本	20				20	トラス小ネジ,N,SW付
ジョイント	SDL	個	8				8	
フタ材	SDL	個	2				2	差込品
流末パイプ溶接		箇所	1				1	
塩ビタケノコ	50A	個	1				1	
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=1000
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=1500
ドレイナー	3t*35*100,150°	本		2			2	L=2000
ジョイント	ドレイナー 35*100	個		5			5	
ドレンシーラー	3*30*1000	本		9			9	
フレキシブルホース	φ50	m			3		3	
トライドンバンド(SUS)	HAS-36	個			1		1	
押えバンド(SUS)	50A	個			6		6	
アンカー(SUS)	φ8*65	本	62		12		74	ナイロンナット付
タッピングボルト	M8*25	本		38			38	
丸座金(SUS)	1.5*24φ*8.5φ	個	42	38			80	止水パッキン付

舗装工・区画線工　数量計算書

計第14表

舗装版破砕　（図面　橋面補修工その1）

細　別	規　格	計　算　式	単位	数　量
表層	平均　t=5cm	139.24　+　140.00	m2	279.24
殻運搬	アスファルト	279.24　×　0.05	m3	13.96
殻処分	アスファルト	13.96　×　2.35	t	32.81

運搬処理工にて計上

表層工　（図面　橋面補修工その1）

細　別	規　格	計　算　式	単位	数　量
表層	再生密粒度アスコン t=5cm	139.24　+　140.00	m2	279.24

橋面防水工　（図面　橋面補修工その1）

細　別	規　格	計　算　式	単位	数　量
塗膜系防水工	アスファルト加熱型	139.24　+　140.00	m2	279.24
成型目地材	t=5mm W=30mm	25.23+5.65+24.68+7.10 +24.82+7.10+25.37+5.65	m	125.60
	ロス率　5%	125.60　×　1.05	m	131.88
橋面用導水管	φ18スプリング管	1.5+12.1+11.4+11.4+11.9+1.1 11.6+11.8+1.1+1.5+12.1+11.6	m	99.1
	ロス率　5%	99.10　×　1.05	m	104.06

区画線工　（図面　橋面補修工その1）

細　別	規　格	計　算　式	単位	数　量
溶融式区画線	停止線 白色　45cm		m	2.25
溶融式区画線	止まれ 白色　15cm	18.6m/箇所	m	18.60

排水管補修工　数量計算書

計第15表

排水管補修工 (図面　橋面補修工その2)

細　　別	規　　格	計　算　式	単位	数　量	
排水管設置工	ステンレス管 (Φ150)	(排水管設置工詳細より)	式	1.0	
排水管撤去工	鋼管 (φ100,L=1150) 12.2kg/m	切断のみ　8箇所	式	1.0	
		1.15*8*12.2	kg	112.24	運搬処理工にて計上

排水管設置工　詳細

名称　規格	単位	数　量
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置 (L-1) P1 SUS304　φ152　t=0.5mm　天板t=2.0mm　ｱﾝｶｰ･ｼｰﾙ材含む	基	5.0
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置 (L-2) P2 SUS304　φ152　t=0.5mm　天板t=2.0mm　ｱﾝｶｰ･ｼｰﾙ材含む	基	2.0
天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水装置 (L-3) P3 SUS304　φ152　t=0.5mm　天板t=2.0mm　ｱﾝｶｰ･ｼｰﾙ材含む	基	1.0
取付金具 (T-1) SS400　t=6.0mm　溶融亜鉛ﾒｯｷ　BN･EPDM含む	組	6.0
取付金具 (T-2) SS400　t=6.0mm　溶融亜鉛ﾒｯｷ　BN･EPDM含む	組	2.0

防護柵補修工　数量計算書

計第16表

塗替え塗装工（Ra-Ⅲ系塗装）　　（図面　防護柵補修工）

工法	名　　称	面積(m2)
防護柵支柱 N=52本	（高欄・防護柵補修工より）	13.59
	0.1143*3.14*0.70*52+0.057*0.057*3.14*52	

素地調整　　合計=　13.59　(m2)

下塗　鉛・クロムフリーさび止めペイント　淡彩色　2回
（1回目）　（2回目）　　合計=　13.59　(m2)

中塗　長油性フタル酸樹脂塗料中塗　　合計=　13.59　(m2)

上塗　長油性フタル酸樹脂塗料上塗　　合計=　13.59　(m2)

部材取替工

名称	計算	単位	数量
ビーム設置	（防護柵補修工より） 50.85　+　50.85	m	101.70
ビーム撤去 (7.34kg/m)	（防護柵補修工より） 50.85　+　50.85	m	101.70
	101.70　×　7.34	kg	746.48

運搬処理工にて計上

名称	計算	単位	数量
ビーム C種　塗装	SS 400 2.3×350×50×4330	枚	24.0
ビーム C種　塗装	SS 400 2.3×350×50×2330	枚	2.0
袖ビーム B・C種　塗装	SS 400 2.3×356×660	枚	4.0
ブラケット C型　塗装	4.5×70×300	個	52.0
大ボルト	M20×145	本	52.0
小ボルト	M16×35	本	216.0
橋名板	橋名板 300×150×15	枚	3.0

運搬処理工　数量計算書

計第17表

運搬処理工

細　　別	規　　格	計　算　式	単位	数　量
コンクリート取壊し（上部・下部工）	鉄筋構造物	（断面修復工数量より）	m3	0.07
コンクリート取壊し（上部・下部工）	鉄筋構造物	（断面修復工数量より）	t	0.17
舗装版取壊し	アスファルト舗装 t=5cm	（橋面補修工数量より）	m3	13.96
舗装版取壊し	アスファルト舗装 t=5cm	（橋面補修工数量より）	t	32.81

現場発生品及び支給品運搬

細　　別	規　　格	計　算　式	単位	数　量
排水管撤去	鋼管φ100A 12.2kg/m	（排水管補修工より）	kg	112.24
防護柵撤去	ビーム 7.34kg/m	（防護柵補修工より）	kg	746.48
スクラップ	（　112.24　＋　746.48　）　／　1000		t	0.9

仮設工　数量計算書

計第18表

足場工　　（参考図　仮設足場工）

工法	規格	計　　算	足場工／防護工の必要橋面積(m2)
足場工 （上部工部）	足場 （板張防護を含む）	桁高1.5m未満 6.382　×　50.114	319.8
	朝顔	6.382　×　50.114	319.8
	板張防護工 （朝顔）	6.382　×　50.114	319.8
	シート張防護工 （朝顔）	6.382　×　50.114	319.8
	シート張防護工 （足場床面）	6.382　×　50.114	319.8
	養生工 （剥離剤工用養生シート）	6.382　×　50.114	319.8
足場工 （橋脚部）	枠組足場	((7.567+5.000)*5.42)*2	136.2

ばく露防止対策　数量計算書

計第20表

環境対策機材

		面積		日当り施工量			
作業日数	塗膜除去工	641.7	÷	50	＝	13	日
	廃材の回収・積込	641.7	÷	50	＝	13	日
	素地調整（2種ケレン）	641.7	÷	58	＝	11	日
				合計		37	日
						1.8	ヵ月

作業場体積　6.382　×　1.640　×　50.114　＝　524.5　m3

品名	計算	単位	数量	備考
負圧集塵装置	1台×2ヵ月	台-月	2	※リース
負圧集塵装置用1次2次フィルター		枚	37	1日1枚使用/台
負圧集塵装置用チャコールフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
負圧集塵装置用HEPAフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
吸気用ダクト		m	10	※想定
排気用ダクト		m	100	※想定
真空掃除機		台-月	2	※リース
真空掃除機用1次フィルター	1台×2ヵ月×4回	枚	8	1週間1枚使用/台
真空掃除機用2次フィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
真空掃除機用チャコールフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
真空掃除機用HEPAフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
簡易セキュリティールーム		台	1	
エアシャワー		台-月	2	※リース
エアシャワー用1次フィルター	1台×2ヵ月×4回	枚	8	1週間1枚使用/台
エアシャワー用チャコールフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台
エアシャワー用HEPAフィルター		枚	1	3ヵ月1枚使用/台

安全衛生防護具　数量計算書

計第19表

安全衛生防護具

		面積		日当り施工量			
作業日数	塗膜除去工	641.7	÷	50	＝	13	日
	廃材の回収・積込	641.7	÷	50	＝	13	日
	素地調整（2種ケレン）	641.7	÷	58	＝	11	日
					合計	37	日

作業員数　　N＝4（想定）

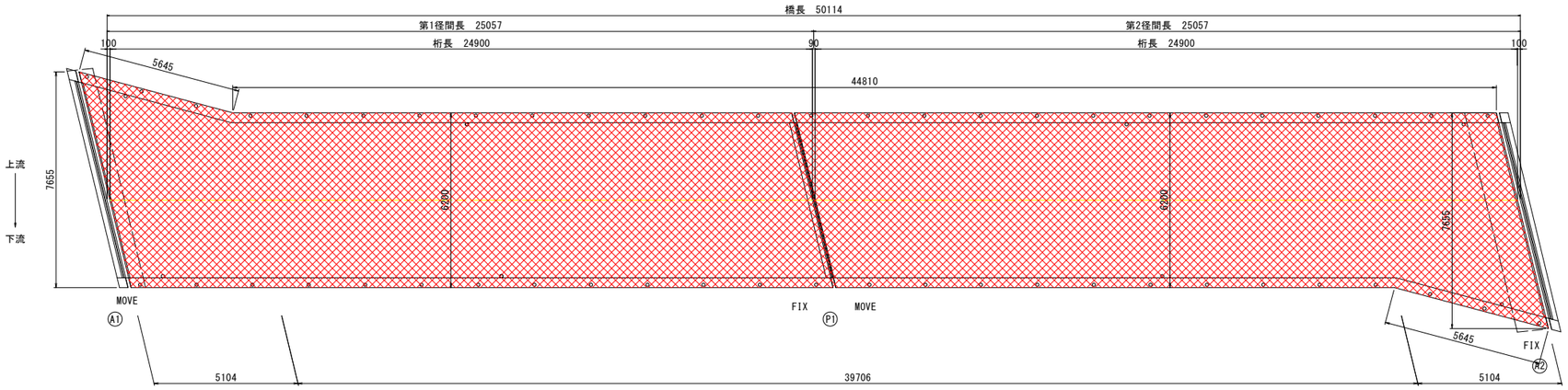
安全衛生防護具

名称	計　算　式	単位	数　量
電動ファン付き呼吸用保護具	4人	台	4
呼吸用保護具用フィルター	4人×37日	個	148
使い捨て化学防護服	4人×37日	着	148
防護手袋	4人×37日	双	148
シューズカバー	4人×37日	袋	148

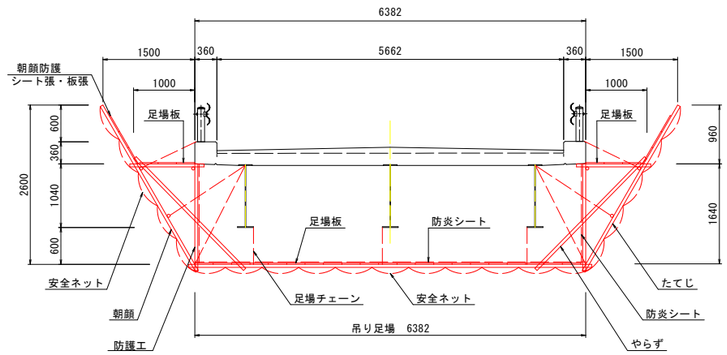
仮 設 足 場 工 （ 参 考 図 ）

（仮設）

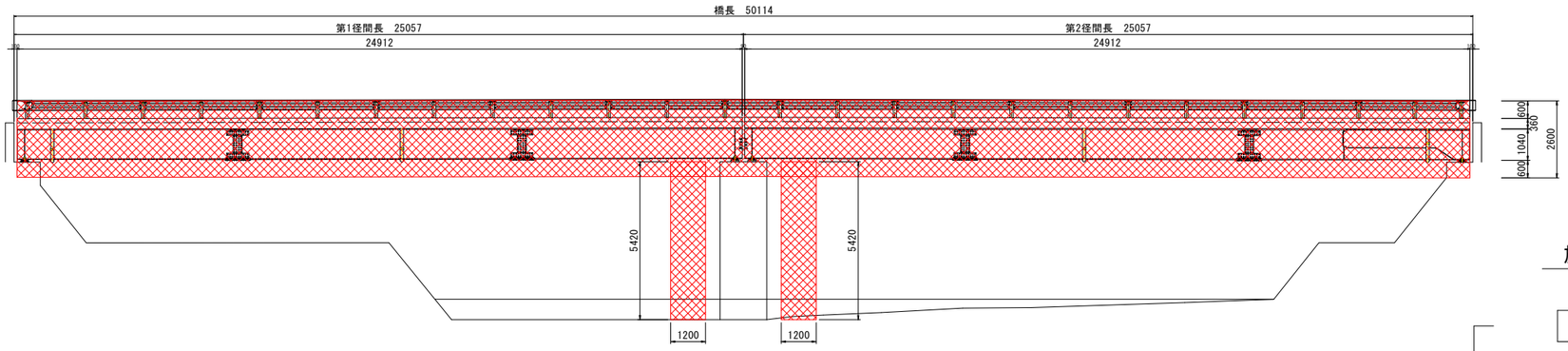
平　面　図 S=1/100

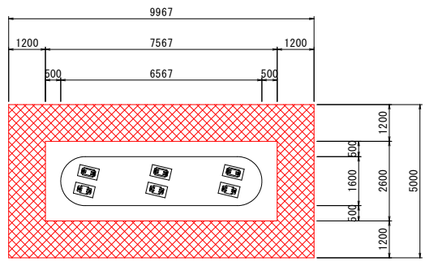


断　面　図 S=1/50

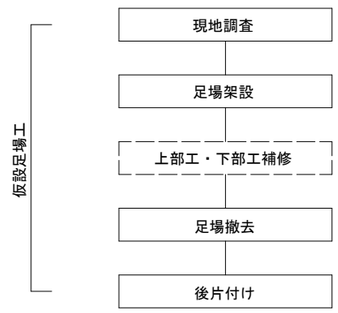


側　面　図 S=1/100





施工フローチャート



工 事 名	橋梁修繕工事（橋本橋）		
図 面 名	仮設足場工（参考図）		
作成年月日	2026年7月		
縮　　尺	図　示	図面番号	1 / 1
会 社 名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		